

嘉麻市個別施設  
見直し計画  
(平成30年度～令和7年度編)

平成30年11月

令和3年2月改訂

嘉麻市

## 目次

1	個別施設見直し計画策定の趣旨	1
2	施設の状況	2
3	施設の状況分析	5
4	今後の施設の方向性	11
5	施設ごとの見直し方針の考え方	12
6	施設ごとの見直し方針等一覧	13
7	施設分類ごとの見直し内容一覧 と見直し後の延床面積	17
8	見直しによる財政効果	18
9	見直しスケジュール	19
10	個別施設見直し計画	20

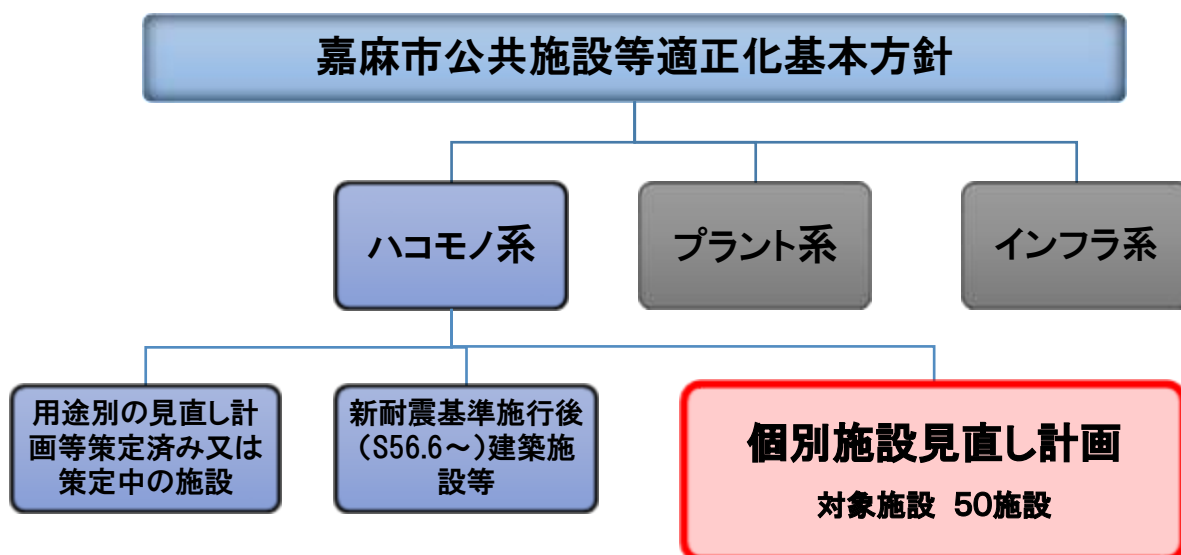
## 1 個別施設見直し計画策定の趣旨

本市では、公共施設等の保有量を縮減し、現存している公共施設等の長寿命化を推進し、計画的な維持管理や修繕を実施することにより、市民にとって安全で必要な公共施設等の運営を図り、一時期に集中して発生する維持管理等の費用負担を平準化させ、次世代への負担を可能な限り軽減することを目的とし、平成27年3月に嘉麻市公共施設等適正化基本方針を策定しました。

個別施設見直し計画は、老朽化や耐震化など各施設の安全性確保の緊急性や間近に迫る合併特例事業債等の有利な財源の活用期限を踏まえ、個別施設ごとの更新・統廃合・長寿命化等の具体的な実施計画を定め、嘉麻市公共施設等適正化基本方針で掲げる今後の方向性の実現を目的としています。

### (1) 個別計画の概要

- ・本計画は、平成30年1月に策定した「公共施設見直し計画」に基づき、施設の再編について検討した結果を具体的に示したものです。
- ・本計画の実施期間は、令和7年度までとします。
- ・今後は、毎年度、計画をPDCA管理し、施設の見直しや計画的な改修等による施設機能やサービスの向上に努めていきます。



### (2) 本編の概要

- ・本編は、公共施設見直し計画に記載されている見直し対象施設等50施設を対象として検討、作成したものです。
- ・嘉麻市公共施設等適正化基本方針に沿って、設置目的等を考慮しながら、運営管理の見直しを含め検討しました。

## 2 施設の状況

施設ごとの築年数や運営状況等については、下表のとおりです。

※平成28年度決算による。

ただし、No. 35については平成30年度決算による。

No	施設名	現管理 形態	建築 年度	H30.1.1 時点の 築年数 (年)	総延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)	1㎡あたりの コスト (円)
1	稲築体育館	直営	S52	41	1,806.00	1,726	4,735	1,666
2	嘉穂総合体育館	直営	H9	21	4,262.00	3,858	24,540	4,853
3	サルビアパーク (プール施設を含む。)	指定管理	H5	25	10,363.00	11,557	46,914	3,412
4	大隈体育館	直営	H2	28	1,347.00	26	2,378	1,746
5	宮野体育館	直営	S53	40	653.00	37	1,844	2,767
6	千手体育館	直営	S59	34	680.00	27	1,896	2,749
7	泉河内体育館	直営	S58	35	680.00	40	2,141	3,090
8	温水プールスイミングプラザなつき	指定管理	H17	13	2,602.00	12,445	30,402	6,901
9	旧稲築プール	用途廃止	S44	49	9,669.00	0	578	-
10	旧嘉穂プール	用途廃止	S56	37	5,750.00	0	555	-
11	旧嘉穂テニスコート	用途廃止	S59	34	1,900.00	0	154	-
12	旧碓井青少年センター	用途廃止	S54	39	164.00	0	0	-
13	稲築武道館	直営	S60	33	903.00	262	23	△ 265
14	山田武道場	直営	S60	33	682.00	83	1,109	1,504
15	山田弓道場	直営	S59	34	44.00	0.1	181	4,111
16	山野運動公園内野球場	直営	S60	33	19,000.00	56	426	19
17	稲築野球場	直営	S54	39	15,205.00	167	1,415	82
18	碓井野球場	直営	S62	31	11,977.00	82	889	67

No	施設名	現管理 形態	建築 年度	H30.1.1 時点の 築年数 (年)	総延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)	1㎡あたりの コスト (円)
19	山田野球場	直営	H15	15	11,300.00	176	3,797	320
20	嘉穂野球場	直営	S60	33	12,630.00	47	570	41
21	嘉穂総合運動公園嘉穂陸上競技場	直営	H9	21	17,261.00	1,129	13,988	745
22	稲築町制40周年記念運動広場	直営	S52	41	13,702.00	12	694	50
23	稲築運動場	直営	S54	39	4,000.00	0	149	37
24	鴨生公園内運動場	直営	S59	34	4,556.00	0	270	59
25	碓井グラウンド	直営	S55	38	16,193.00	7	3,945	231
26	山田友愛グラウンド	直営	不明	-	4,972.00	0	1,303	262
27	大隈グラウンド	直営	S39	54	5,723.00	0	0	0
28	宮野グラウンド	直営	S58	35	8,990.00	0	0	0
29	千手グラウンド	直営	S42	51	4,114.00	0	0	0
30	泉河内グラウンド	直営	S40	53	1,822.00	0	0	0
31	なつき文化ホール	直営	H7	23	1,089.00	996	13,324	11,320
32	下山田小学校白馬ホール	直営	H10	20	1,321.00	481	5,379	3,708
33	山田市民センター (大橋分館を含む。)	直営	S57	36	1,807.00	342	10,163	5,435
34	上山田住民ホール (上山田分館を含む。)	直営	S61	32	892.00	81	6,635	7,348
35	嘉穂ふるさと交流館	直営	S26	67	2,298.00	11	1,660	0
36	稲築母子健康センター・ 稲築住民センター	直営	S52	41	1,134.60	2	4,915	4,330

No	施設名	現管理 形態	建築 年度	H30.1.1 時点の 築年数 (年)	総延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)	1㎡あたりの コスト (千円)
37	稲築庁舎別館4 (旧稲築町労働会館)	直営	S53	40	349.50	0	89	255
38	嘉穂林業振興センター	用途廃止	S54	39	347.00	0	0	0
39	旧千手小学校校舎	用途廃止	S42	51	1,479.00	0	605	409
40	旧泉河内小学校校舎	用途廃止	S40	53	811.00	0	433	534
41	旧宮野小学校校舎	用途廃止	S58	35	2,376.00	0	3,003	1,264
42	稲築保健センター	直営	H7	23	1,377.79	725	8,980	5,991
43	碓井母子健康センター	直営	S58	35	344.30	0	1,737	5,045
44	嘉穂老人福祉センター	指定管理	H1	29	1,707.00	12	15,324	8,970
45	稲築老人憩の家	指定管理	S55	38	4,078.00	12	4,802	1,175
46	山田いこいの家「白雲荘」	指定管理	S47	46	13,765.59	48	17,570	1,273
47	山田いこいの家「白雲荘」プール	用途廃止	S49	44	5,750.00	-	-	-
48	稲築社会福祉センター	指定管理	S50	43	4,303.00	12	13,283	3,084
49	ふるさと交流館なつきの湯	指定管理	H11	19	6,899.03	1,321	25,470	3,500
50	山田ふれあいハウス	指定管理	H4	26	2,773.19	0	6,725	2,425

### 3 施設の状況分析

#### ■ 利用状況の比較

利用者数を施設ごとに比較したものです。

No	施設名	28年度の支出額 (千円)	利用人数 (人)			26年度からの 増減率	利用者1人あたりのコスト (円)		
			26年度	27年度	28年度		26年度	27年度	28年度
1	稲築体育館	4,735	23,167	23,415	30,164	130%	338	726	100
2	嘉穂総合体育館	24,540	39,729	41,024	48,568	122%	472	339	426
3	サルビアパーク	46,914	92,060	90,773	84,972	92%	312	286	416
4	大隈体育館	2,378	6,906	6,009	9,906	143%	206	207	238
5	宮野体育館	1,844	2,189	1,658	2,824	129%	205	209	640
6	千手体育館	1,896	2,813	3,839	2,607	93%	332	298	717
7	泉河内体育館	2,141	898	635	1,050	117%	572	1,279	2,001
8	温水プールスイミングプラザなつき	30,402	83,830	86,328	95,012	113%	223	217	189
9	旧稲築プール	578	-	-	-	-	-	-	-
10	旧嘉穂プール	555	-	-	-	-	-	-	-
11	旧嘉穂テニスコート	154	-	-	-	-	-	-	-
12	旧碓井青少年センター	0	-	-	-	-	-	-	-
13	稲築武道館	23	10,804	11,265	10,885	101%	△1	0	△22
14	山田武道場	1,109	2,397	2,346	2,131	89%	3,045	410	482
15	山田弓道場	181	256	269	135	53%	102	844	1,341
16	山野運動公園内野球場	426	10,240	7,466	9,649	94%	32	68	38
17	稲築野球場	1,415	8,828	8,577	8,529	97%	139	181	146
18	碓井野球場	889	10,936	7,652	7,435	68%	97	188	109
19	山田野球場	3,797	8,218	9,570	5,568	68%	276	233	651

No	施設名	28年度の支出額 (千円)	利用人数(人)			26年度からの 増減率	利用者1人あたりのコスト(円)		
			26年度	27年度	28年度		26年度	27年度	28年度
20	嘉穂野球場	570	13,355	5,816	7,901	59%	16	236	66
21	嘉穂総合運動公園嘉穂陸上競技場	13,988	17,138	22,586	18,923	110%	842	716	680
22	稲築町制40周年記念運動広場	694	2,186	1,034	1,055	48%	264	650	646
23	稲築運動場	149	3,512	3,898	5,996	171%	54	131	25
24	鴨生公園内運動場	270	5,940	6,585	5,762	97%	3	8	47
25	碓井グラウンド	3,945	3,849	4,164	5,158	134%	151	1,147	764
26	山田友愛グラウンド	1,303	9,043	9,993	10,356	115%	29	45	126
27	大隈グラウンド	0	1,779	4,795	2,832	159%	273	44	0
28	宮野グラウンド	0	1,635	3,666	3,170	194%	0	142	0
29	千手グラウンド	0	1,984	3,092	2,522	127%	0	219	0
30	泉河内グラウンド	0	30	0	0	0%	2,367	0	0
31	なつき文化ホール	13,324	17,949	17,383	17,350	97%	634	719	711
32	下山田小学校白馬ホール	5,379	7,822	7,648	8,789	112%	602	577	557
33	山田市民センター(大橋分館を含む。)	10,163	8,381	7,927	7,572	90%	1,512	1,412	1,297
34	上山田住民ホール(上山田分館を含む。)	6,635	4,526	4,315	3,567	79%	1,542	1,448	1,837
35	嘉穂ふるさと交流館	1,660	1,359	1,411	2,417	178%	1,513	1,156	682
36	稲築母子健康センター・稲築住民センター	4,915	5,069	6,129	4,618	91%	901	1,228	1,064
37	稲築庁舎別館4(旧稲築町労働会館)	89	-	-	-	-	-	-	-

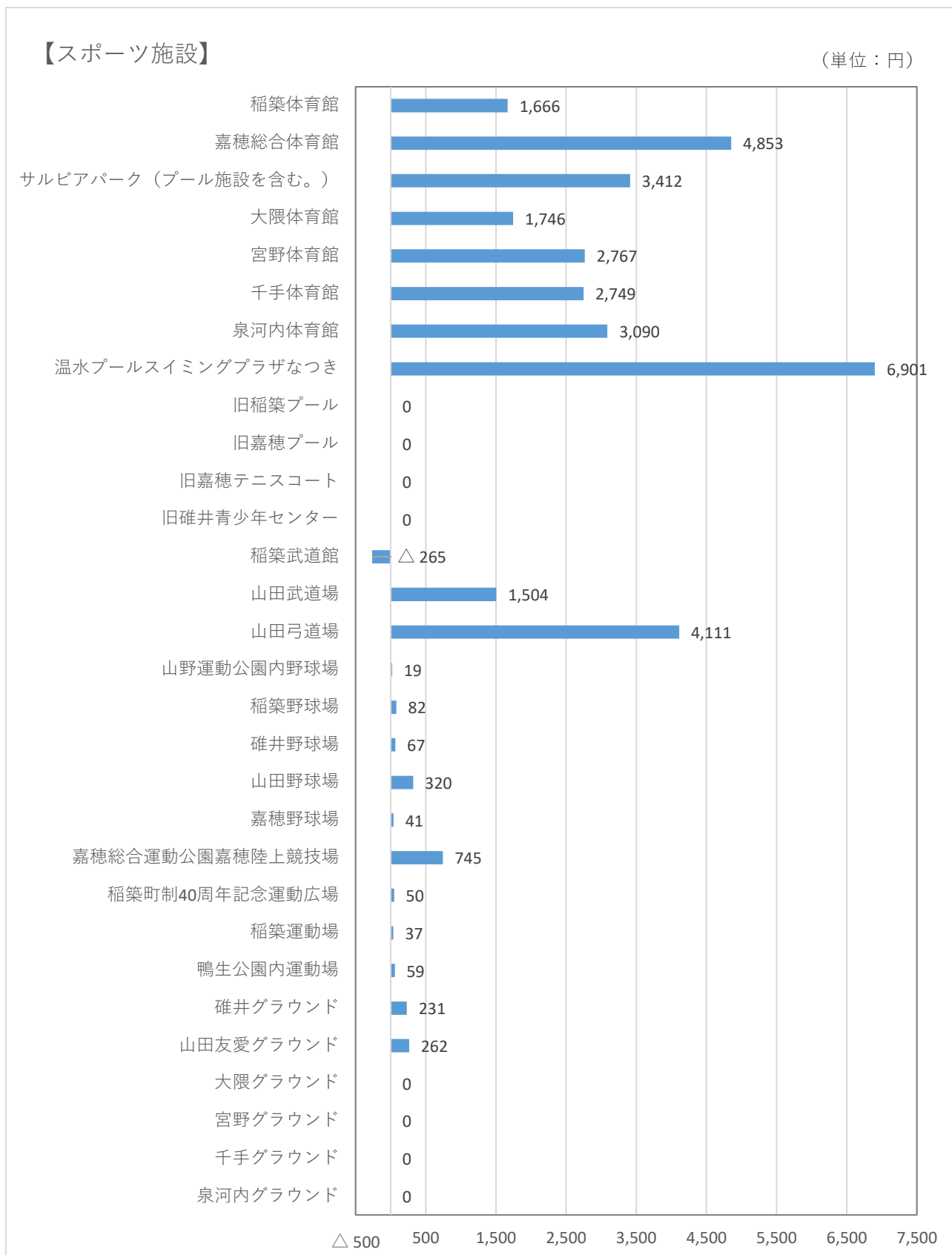
※ No. 35については、「26年度」を「28年度」に、「27年度」を「29年度」に、「28年度」を「30年度」に読み替えるものとする。



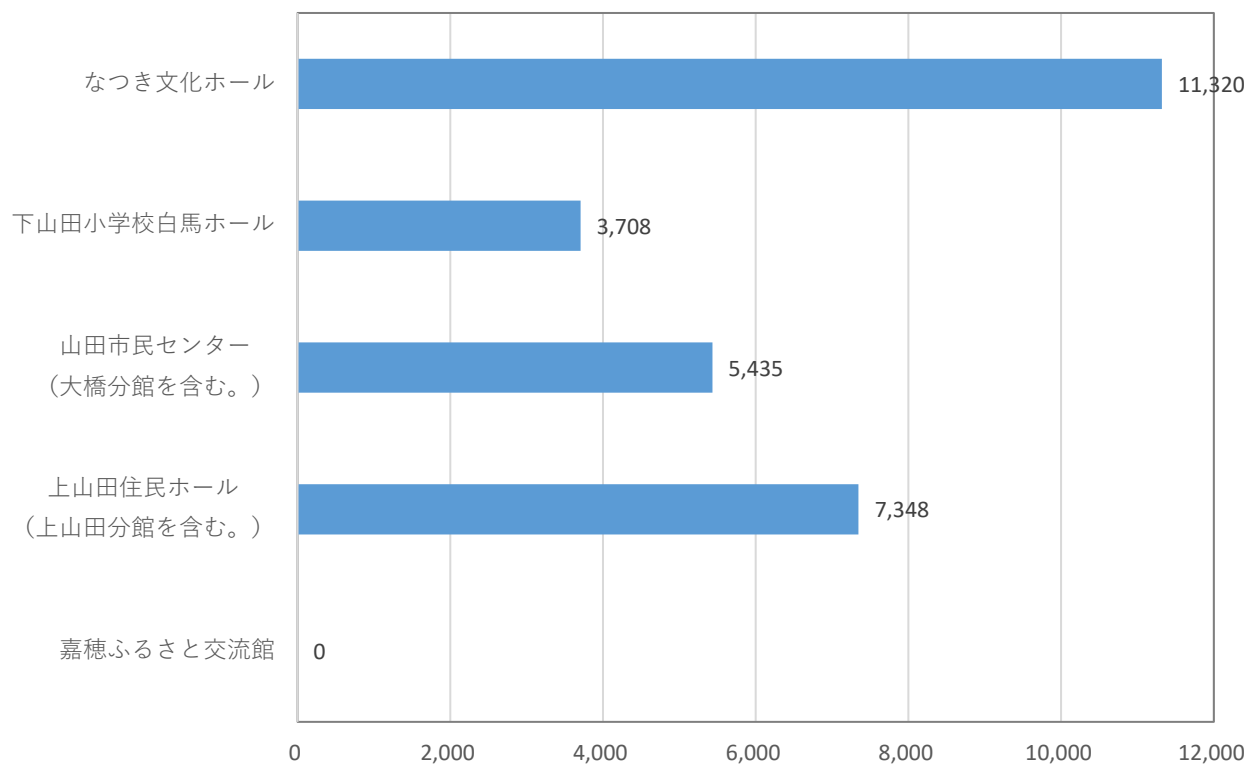
No	施設名	28年度の支出額 (千円)	利用人数(人)			26年度からの 増減率	利用者1人あたりのコスト(円)		
			26年度	27年度	28年度		26年度	27年度	28年度
38	嘉穂林業振興センター	0	6,264	-	-	-	-	-	-
39	旧千手小学校校舎	605	15	15	15	100%	110,133	48,800	40,333
40	旧泉河内小学校校舎	433	-	-	-	-	-	-	-
41	旧宮野小学校校舎	3,003	65	65	65	100%	9,862	20,354	46,200
42	稲築保健センター	8,980	8,698	8,818	10,253	118%	1,126	949	805
43	碓井母子健康センター	1,737	1,242	1,340	1,131	91%	1,316	1,207	1,536
44	嘉穂老人福祉センター	15,324	26,520	24,841	24,601	93%	595	629	622
45	稲築老人憩の家	4,802	9,224	8,609	8,771	95%	502	684	546
46	山田いこいの家「白雲荘」	17,570	60,009	63,256	63,824	106%	282	277	275
47	山田いこいの家「白雲荘」プール	-	-	-	-	-	-	-	-
48	稲築社会福祉センター	13,283	18,997	19,167	18,206	96%	687	681	729
49	ふるさと交流館なつきの湯	25,470	115,907	124,025	124,582	107%	281	264	194
50	山田ふれあいハウス	6,725	11,529	9,917	10,597	92%	934	545	635

## ■㎡当たりの運営コスト比較

管理運営経費と延べ面積から1㎡あたりのコストをカテゴリー別に比較したものです。

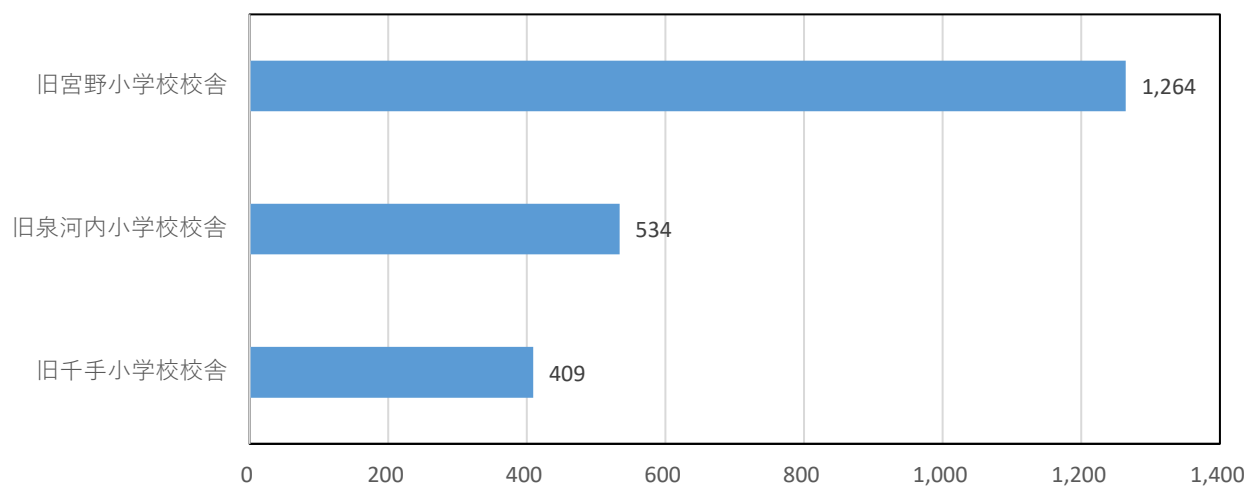


### 【生涯学習施設（ホール等）】



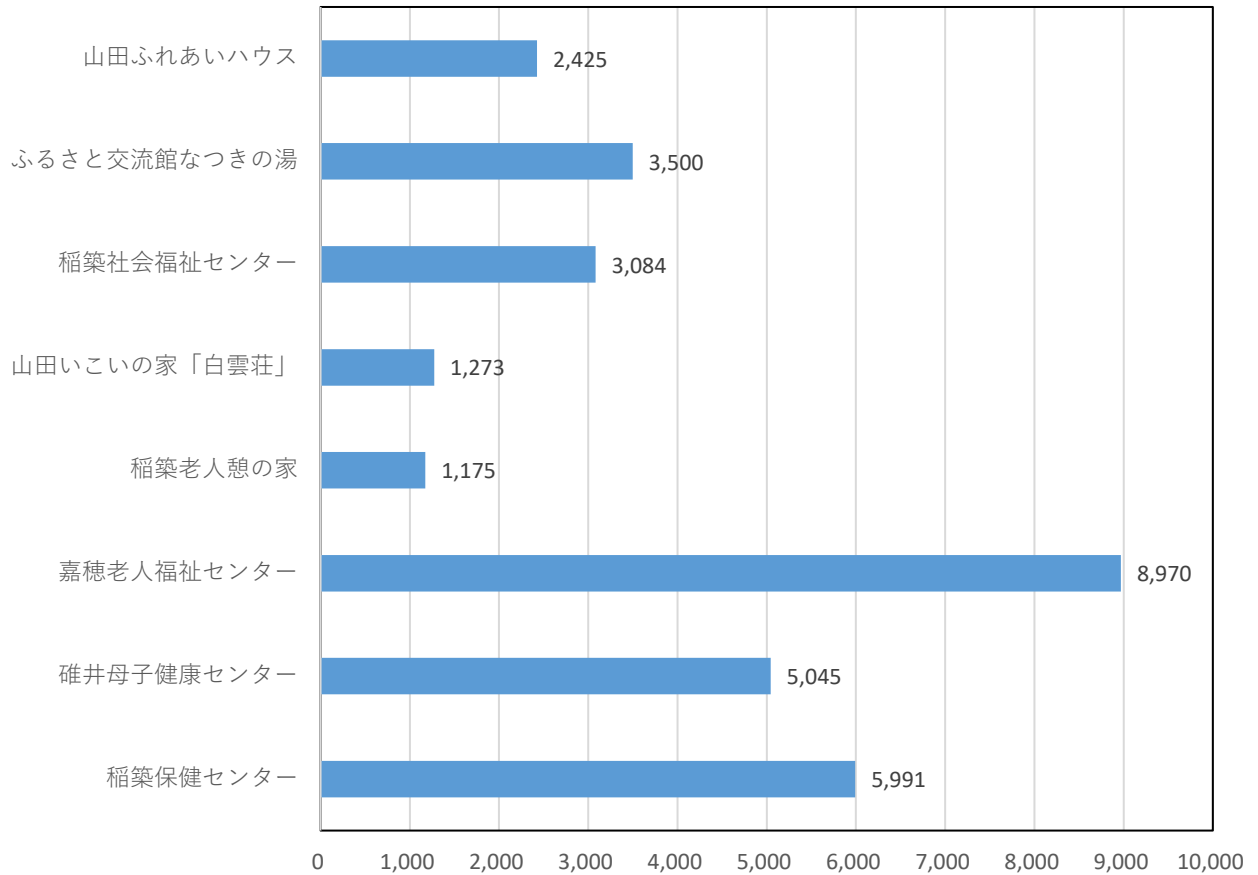
### 【旧小学校校舎】

(単位：円)



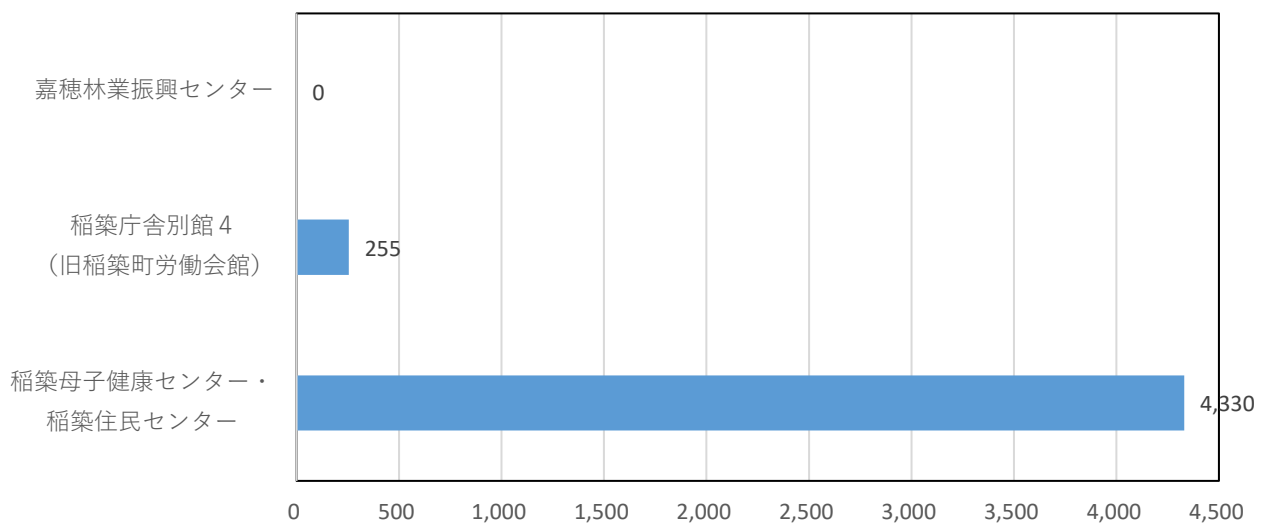
【民生施設】

(単位：円)



【その他】

(単位：円)



## 4 今後の施設の方向性

### (1) 施設の役割

本編において見直しの検討を行う施設は、主にスポーツ施設、生涯学習施設（ホール等）、旧小学校校舎及び民生施設です。

スポーツは心身の健康の保持増進に不可欠であり、スポーツ施設については、スポーツを通じて市民や地域間での交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成する大事な場として利用されている施設です。

生涯学習施設（ホール等）については、個人や団体が文化活動や地域活動等の行う活動拠点の場であり、地域コミュニティの活性化を図るうえにおいても、大きな役割を果たしています。

また、民生施設については、地域の保健活動を実施するための拠点となる施設であり、市民に身近で、市民の方が健康で豊かな生活が送れるようきめ細かなサービスを展開していくために重要な役割を果たしています。

### (2) 現状や課題

#### ●現状

- ・合併により多くの施設を保有することになり、旧市町当時の施設が引き継ぎ配置されています。
- ・老朽化が進んでいる施設が多く、施設の改修費が増加しています。
- ・少子高齢化や人口減少等の影響により、一部の施設で低稼働率化が見られます。

#### ●課題

- ・旧市町ごとに類似施設が存在することから、全市的な視点での施設の再配置を検討する必要があります。
- ・今後、老朽化による施設改修費の増加が見込まれ、大きな財政負担増となるため、統廃合を含めた再配置を検討する必要があります。

### (3) 今後の施設の考え方

- ・類似施設の数、老朽化の状況、維持管理コスト及び稼働状況などを考慮し、統廃合を含めた再配置を目指します。
- ・再配置を行うにあたり、類似施設の適正設置数を優先的に検討し、施設の設置経過年数や老朽状況を考慮し、廃止・除却や集約化などを検討します。
- ・継続する施設については、随時点検を行い、施設の劣化状況の改善、運営コストの見直し、サービスの向上を目指すとともに、市民ニーズの変化や利用状況を検証し、必要に応じて修繕・更新を行います。

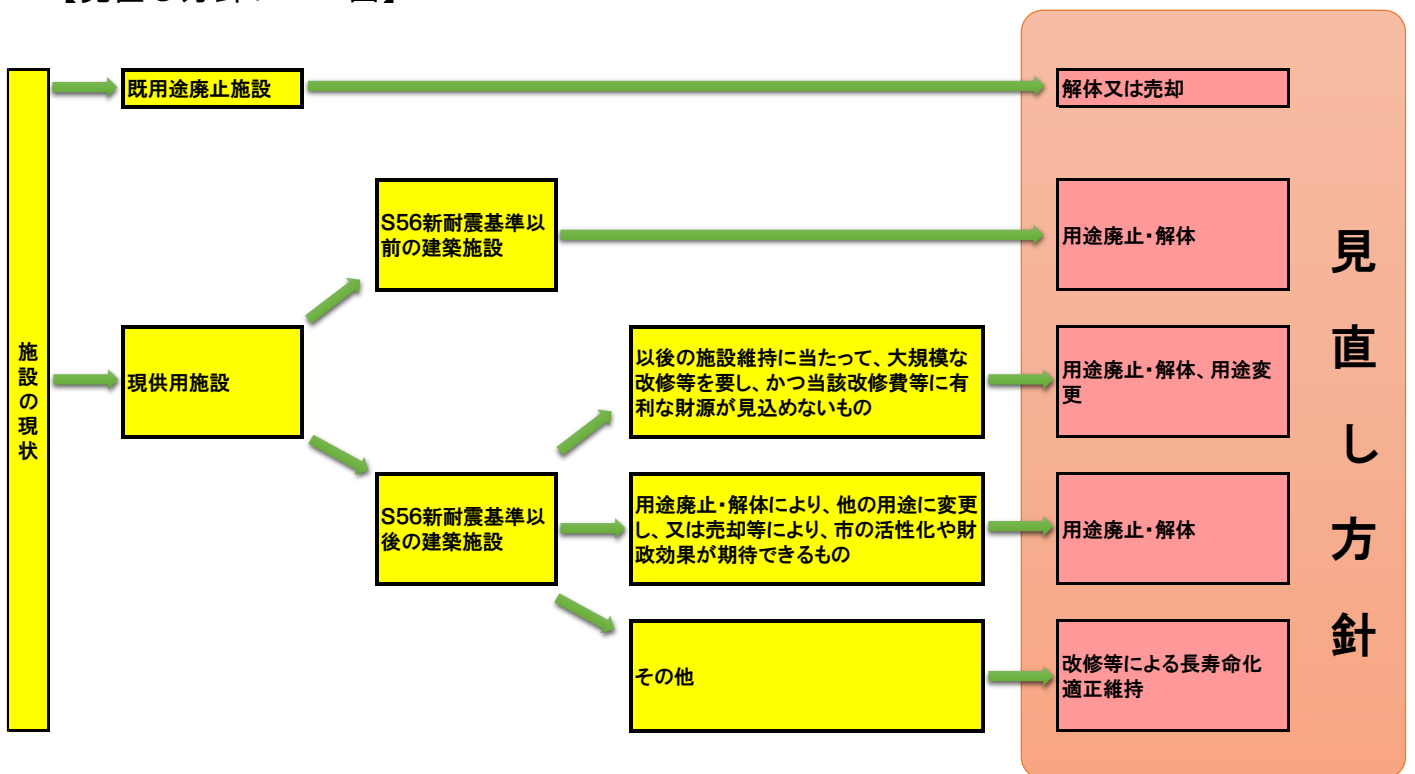
## 5 施設ごとの見直し方針の考え方

### 基本的な見直し方針の考え方(公共施設見直し計画から)

H29.11.20 行政経営推進審議会答申  
 H29.12.12 市議会 行財政改革に関する調査特別委員会報告  
 H30. 1.30 行政経営推進本部会議決定

- ① 県内類似団体比較による適正規模(設置数)
- ② 見直し対象施設総面積の約50%削減

【見直し方針フロー図】



## 6 施設ごとの見直し方針等一覧

上記5の「施設ごとの見直し方針の考え方」などを踏まえ、各施設について検討した結果、次のとおり施設ごとの見直し方針を定めます。

### 【スポーツ施設】

施設名	方針	見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）
稲築体育館	用途廃止・解体	稲築鳴生公園として一体的に活用を検討
嘉穂総合体育館	維持・改修	
サルビアパーク（プールを含む。）	維持・改修	
大隈体育館	改修・用途変更	
宮野体育館	用途廃止・解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
千手体育館	用途廃止・解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
泉河内体育館	用途廃止・解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
温水プールスイミングプラザ なつき	維持	
旧稲築プール	解体	新庁舎駐車場としての整備等を検討
旧嘉穂プール	解体	公園としての整備等を検討
旧嘉穂テニスコート	解体	公園としての整備等を検討
旧碓井青少年センター	解体	宅地等としての売却を検討

施設名	方針	見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）
稲築武道館	維持・改修	
山田武道場	用途廃止（一部機能移転）・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討
山田弓道場	移設	
山野運動公園内野球場	用途廃止・解体	稲築山野運動公園として一体的に活用を検討
稲築野球場	維持	
碓井野球場	用途廃止・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討
山田野球場	維持	
嘉穂野球場	用途廃止・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討
嘉穂総合運動公園嘉穂陸上競技場	維持	
稲築町制40周年記念運動広場	維持	
稲築運動場	維持	
鴨生公園内運動場	維持	
碓井グラウンド	用途廃止・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討
山田友愛グラウンド	維持	
大隈グラウンド	用途廃止	地域整備事業で活用
宮野グラウンド	用途廃止	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
千手グラウンド	用途廃止	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
泉河内グラウンド	用途廃止	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討



### 【生涯学習施設（ホール等）】

施設名	方針	見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）
なつき文化ホール	維持・改修	
下山田小学校白馬ホール	維持	
山田市民センター（大橋分館を含む。）	用途廃止・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討
上山田住民ホール（上山田分館を含む。）	用途廃止・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討
嘉穂ふるさと交流館	解体（用途廃止）	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討

### 【旧小学校校舎】

施設名	方針	見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）
旧千手小学校校舎	解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
旧泉河内小学校校舎	解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
旧宮野小学校校舎	解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討

### 【民生施設】

施設名	方針	見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）
稲築保健センター	維持・改修	
碓井母子健康センター	用途廃止	地域整備事業で活用を検討
嘉穂老人福祉センター	維持・改修	
稲築老人憩の家	用途廃止・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討（国有地部分については返還）

施設名	方針	見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）
山田いこいの家「白雲荘」	用途廃止・解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
山田いこいの家「白雲荘」 プール	解体	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討
稲築社会福祉センター	用途廃止・解体	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討（国有地部分については返還）
ふるさと交流館なつきの湯	維持	
山田ふれあいハウス	維持	

#### 【その他】

施設名	方針	見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）
稲築母子健康センター・稲築 住民センター	用途廃止・解体	地域整備事業で活用を検討
稲築庁舎別館4（旧稲築町労 働会館）	用途廃止・解体	地域整備事業で活用を検討
嘉穂林業振興センター	売却	

## 7 施設分類ごとの見直し内容一覧と見直し後の延床面積

区分	現行 設置数	見直しの内容					見直し後 の設置数
		用途廃止 解体	改修	移設	用途変更	売却	
体育 施設	体育館	7	5	2			3
	プール	5	3	1		1	1
	テニスコート	1	1				0
	武道館等	4	1	1	2		3
	野球場	5	3				2
	陸上競技場・グラウンド	10	5				5
ホール・住民センター等		4	2	1			2
旧学校校舎・普通財産等		5	4			1	0
保健センター等		3	2	1			1
老人福祉センター等		6	3	1			3
合 計		50	29	7	2	1	20

サルビアパーク  
ールの体育  
館・武道館へ  
の用途変更

★ この表では、サルビアパーク体育館とプールを分割しているため、合計が見直し対象施設数と合致しません。

対象施設延床面積

215, 521. 62㎡

見直し

用途廃止・解体延床面積

119, 462. 55㎡

見直し対象施設の

約55. 4%削減

## 8 見直しによる財政効果

区分		平成30年度から20年間の 施設維持管理経費		財政効果
		見直しなし	見直しあり	
経常管理経費	A	4,247	2,839	1,408
改修等費用（地方債元利償還金含む）	B	2,734	2,239	495
地方債元利償還金に対する普通交付税措置	C	307	1,112	805
実財政負担額（A + B - C）		6,674	3,966	2,708

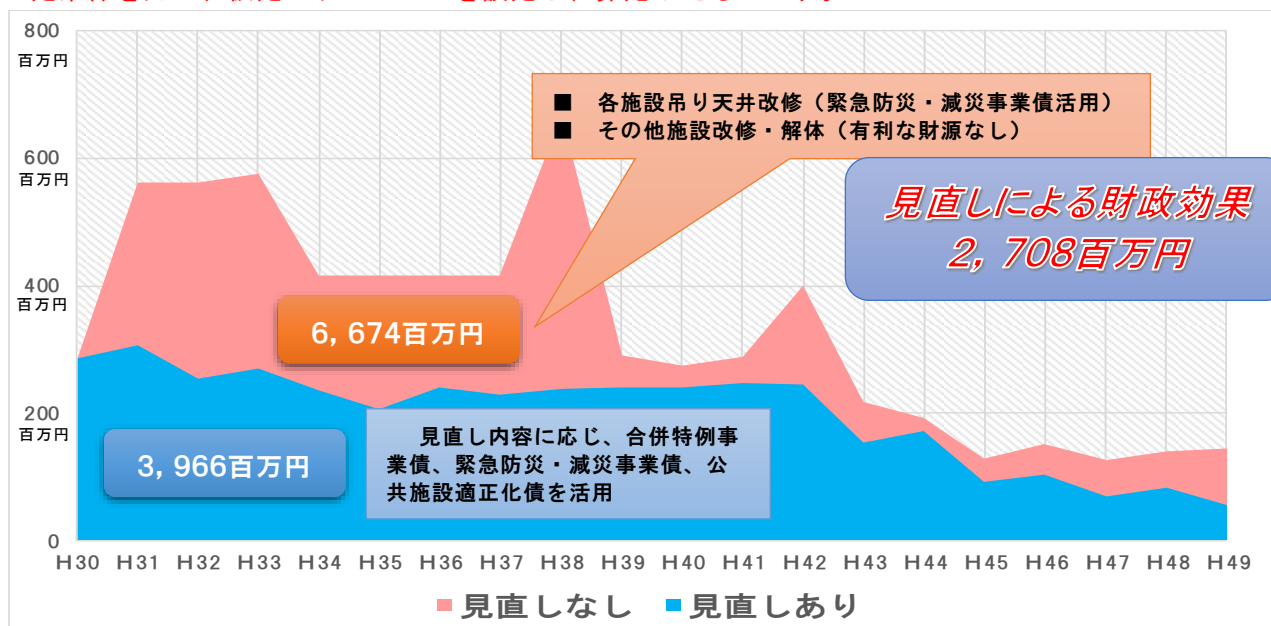
20年間で**2,708百万円**の効果(年平均約**135百万円**)

### ★ 財政効果算定条件

区分	見直しなし	見直しあり
経常管理経費	施設存続までH28決算ベースで計上	
解体実施年度	有利な財源が活用不能な時期	有利な財源が活用可能な最適スケジュール
改修実施年度	個別施設の管理上の課題解消時期	個別施設の管理上の課題解消時期 ※用途廃止・解体等施設は未実施
財源	吊り天井改修事業にのみ緊急防災・減債事業債が活用可	合併特例事業債、緊急防災・減債事業債、公共施設適正化事業債
地方債借入条件	償還期間10年（据置期間1年）：年利0.6%	

### ★ 見直し対象施設の維持管理経費等に係る実財政負担比較グラフ

※ このグラフの各年度の実財政負担に係る施設見直しの具体的スケジュールは、上記の財政効果算定条件を元に、仮定スケジュールを設定し、算定したものです。



## 9 見直しスケジュール

区分	平成30年							平成31年以降
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
スケジュール	計画(案)決定 【行政経営推進本部】	計画(案)諮問・答申 【行政経営推進審議会】		計画(案)議会報告	計画(案)パブリックコメント	計画決定 【行政経営推進本部】	随時、条例・予算 議案を議会に上程 個々の施設の詳細見直しスケジュール検討 利用者周知・調整等	

## 10 公共施設の見直しによる新たな地域振興の展開

本計画は、1市3町の合併により同種施設が著しく増加したことや、人口減少の進行なども踏まえ、市が保有すべきストック（資産）について、類似自治体との比較等により、その適正化を図ることを目的としたもので、ストックの適正基準を目標として、施設の耐用年数や、耐震性、老朽化などにより、優先的に見直しすべき施設を定め、施設それぞれの今後の方向性を定めたものです。

したがって、個別施設の具体的な見直し内容や時期については、地方自治法の規定に基づき、条例や予算により、具現化することを予定するものです。

そして、このストックの適正化を実現することにより、新たな地域振興の展開を目指すもので、現状の地域における公共施設の役割等の実態も踏まえ、必要に応じ、限られた財源の範囲内での施設の再構築等も含む地域振興計画（仮称）を定めるなど、地域のさらなる活性化を図るものです。

## 1 1 個別施設見直し計画

### 個別施設見直し計画（No 1）

施設名	稲築体育館		所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	S52	築年数(H30.1.1現在)		41年	
面積(うち構造物)	1,806.00 m <sup>2</sup> (1,806.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	実施		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 53.9% 女 46.1%
	23,167人	23,415人	30,164人	市内外	市内 74.1% 市外 25.9%
				年代	60以上 41.1% 30~50代 15.9% ~20代 43.0%
防災拠点	—		選挙投票所	第7投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 9,246千円		【歳出】 18,535千円		【歳出】 4,735千円
	【歳入】 1,416千円 ( 338円)		【歳入】 1,531千円 ( 726円)		【歳入】 1,726千円 ( 100円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 吊り天井改修による耐震化が必要			短期	113,202千円
	② 雨漏り防止のため屋根改修が必要			短期	46,365千円
	③ 床版剥離による床張替が必要			中期	11,710千円
見直し方針	用途廃止・解体				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
	廃止措置の周知(広報等)				
	他施設利用の案内(広報等)				
	団体利用の他施設利用の調整				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【投票所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	稲築鴨生公園として一体的に活用を検討				

施設の状況（稲築体育館）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ アリーナ入口天井 ）



（ 非常口 ）



（ 観覧席窓 ）



（ 観覧席通路 ）



（ 観覧席天井 ）



（ 天井パネル ）

個別施設見直し計画（No.2）

施設名	嘉穂総合体育館		所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	H9	築年数(H30.1.1現在)		21年	
面積(うち構造物)	4,262.00 m <sup>2</sup> (4,262.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 66.8% 女 33.2%
	39,729人	41,024人	48,568人	市内外	市内 40.3% 市外 59.7%
				年代	60以上 19.2% 30~50代 43.6% ~20代 37.2%
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 22,801千円 【歳入】 4,068千円 ( 472円)		【歳出】 17,560千円 【歳入】 3,667千円 ( 339円)		【歳出】 24,540千円 【歳入】 3,858千円 ( 426円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 吊り天井改修による耐震化が必要			短期	98,529千円
	② 床版剥離による床張替が必要			短期	25,289千円
見直し方針	維持・改修				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
	改修期間の一時利用停止措置に伴う周知(広報等)				
	改修期間の一時利用停止措置に伴う団体利用の他施設利用の調整				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 改修期間中の代替場所の調整(具体的な工事内容及び工期等が決定次第調整)				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)					



施設の状況（嘉穂総合体育館）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ サブアリーナ ）



（ トレーニングルーム ）



（ メインアリーナ ）



（ 外通路通気口 ）



（ メインアリーナ床 ）



（ 更衣室シャワー ）

個別施設見直し計画（No 3）

施設名	サルビアパーク（プール含む）	所管課	スポーツ推進課
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。		
管理方法	指定管理	指定管理の期間 （指定管理の場合のみ）	H28年度～H30年度
建築年	H5	築年数（H30.1.1現在）	25年
面積（うち構造物）	10,363.00㎡（10,363.00㎡）		構造 鉄筋コンクリート 2階建一部3階建 鋼板瓦棒葺
耐震診断	—		耐震補強 —
利用状況	H26	H27	H28
	92,060人	90,773人	84,972人
市内外	市内 53.5% 市外 46.5%		
年代	60以上 62.4%		30～50代 28.6%
	～20代 9.0%		
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所 —
維持管理経費	H26（利用者1人当たりコスト）		H28（利用者1人当たりコスト）
	【歳出】40,316千円 【歳入】11,565千円 （ 312円）		【歳出】46,914千円 【歳入】11,557千円 （ 416円）
	H27（利用者1人当たりコスト）		【歳出】37,537千円 【歳入】11,557千円 （ 286円）
管理上の課題	課題		時期
	① 吊り天井改修による耐震化が必要		短期
	② 床版剥離による床張替が必要		短期
	③ プール温水等自動制御システム取り替え		短期
	④ 照明制御システム取り替え		短期
	課題に係る経費		
	146,762千円		
	8,580千円		
	33,000千円		
	8,740千円		
見直し方針	維持・改修		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
	改修期間の一時利用停止措置に伴う周知（広報等）		
	改修期間の一時利用停止措置に伴う団体利用の他施設利用の調整		
防災拠点等の代替措置（廃止・解体のみ）	【緊急避難場所・避難所】 改修期間中の代替場所の調整（具体的な工事内容及び工期等が決定次第調整）		
見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）			

施設の状況（サルビアパーク（体育館・テニスコート））



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 正面玄関入口門 ）



（ 駐車場 ）



（ メインアリーナ ）



（ テニスコート ）



（ テニスコート ）



（ テニスコート 審判台 ）

施設の状況（サルビアパーク（プール））



（ 外観 ）



（ ろ過器 ）



（ 階段壁 ）



（ 2階天井 ）



（ 身障者用更衣室 ）



（ ダンパー ）



（ プール水温調整機 ）



（ ろ過装置 ）

個別施設見直し計画（No 4）

施設名	大隈体育館		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	H2	築年数(H30.1.1現在)		28年		
面積(うち構造物)	1,347.00 m <sup>2</sup> (1,347.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 78.1% 女 21.9%	
	6,906人	6,009人	9,906人	市内外	市内 90.6% 市外 9.4%	
				年代	60以上 12.5% 30~50代 22.0% ~20代 65.5%	
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	1,439千円	【歳出】	1,268千円	【歳出】	2,378千円
	【歳入】	16千円 (206千円)	【歳入】	27千円 (207円)	【歳入】	26千円 (238円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 老朽化のため床版剥離による床張替及び屋根改修が必要			短期	39,514千円	
見直し方針	改修・用途変更					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知(広報等)					
	他施設利用の案内(広報等)					
	団体利用の他施設利用の調整					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)						

施設の状況（大隈体育館）



（ 外観 ）



（ 入口壁 ）



（ 体育館床 ）



（ 体育館内 ）



（ トイレ ）



（ 体育館内壁 ）



（ 入口側溝 ）



（ 体育館内 ）

個別施設見直し計画（No5）

施設名	宮野体育館	所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。			
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—	
建築年	S53	築年数(H30.1.1現在)	40年	
面積(うち構造物)	653.00 m <sup>2</sup> (653.00 m <sup>2</sup> )		構造 鉄骨2階建	
耐震診断	実施済み		耐震補強 実施済み	
利用状況	H26	H27	H28	
	2,189人	1,658人	2,824人	
	性別	男 —% 女 —%	市内外	市内 —% 市外 —%
			年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】 450千円	【歳出】 386千円	【歳出】 1,844千円	
	【歳入】 0.840千円 (205円)	【歳入】 40千円 (209円)	【歳入】 37千円 (640円)	
管理上の課題	課題		時期 課題に係る経費	
	① 雨漏り防止のため屋根及び壁面改修が必要		中期 30,000千円	
	② 床版剥離による床研磨が必要		短期 3,062千円	
見直し方針	用途廃止・解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	廃止措置の周知(広報等)			
	他施設利用の案内(広報等)			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討			

施設の状況（宮野体育館）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外側窓 ）



（ 体育館内用具室天井 ）



（ 体育館内下窓 ）



（ 体育館内側窓 ）



（ 体育館内壁 ）



（ 体育館内用具室壁 ）



個別施設見直し計画（No 6）

施設名	千手体育館	所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。			
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—	
建築年	S59	築年数(H30.1.1現在)	34年	
面積(うち構造物)	680.00 m <sup>2</sup> (680.00 m <sup>2</sup> )		構造 鉄骨2階建	
耐震診断	実施済み	耐震補強	実施済み	
利用状況	H26	H27	H28	
	2,813人	3,839人	2,607人	
	性別	男 15.4% 女 84.6%	市内外	市内 100.0% 市外 0.0%
年代	60以上 57.7%	30~50代 42.3%	~20代 0.0%	
防災拠点	緊急避難場所・避難所	選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	954千円	【歳出】	1,180千円
	【歳入】	21千円	【歳入】	35千円
	(332円)	(298円)	(717円)	
管理上の課題	課題		時期	
	① 床版剥離による床研磨が必要		短期	3,200千円
	② 屋根雨樋の老朽化による改修が必要		中期	15,000千円
見直し方針	用途廃止・解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	廃止措置の周知(広報等)			
	他施設利用の案内(広報等)			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討			

施設の状況（千手体育館）



（ 外観 ）



（ 体育館内壁 ）



（ 体育館内壁 ）



（ 体育館内壁 ）



（ バスケットゴール ）



（ 体育館内天井 ）



（ 体育館内窓 ）



（ 体育館入口 ）

個別施設見直し計画（No.7）

施設名	泉河内体育館	所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。			
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—	
建築年	S58	築年数(H30.1.1現在)	35年	
面積(うち構造物)	680.00 m <sup>2</sup> (680.00 m <sup>2</sup> )		構造 鉄骨2階建	
耐震診断	実施済み		耐震補強 実施済み	
利用状況	H26	H27	H28	
	898人	635人	1,050人	
	性別	男 —% 女 —%	市内外	市内 —% 市外 —%
			年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	538千円	【歳出】	833千円
	【歳入】	24千円 (572円)	【歳入】	21千円 (1,279円)
管理上の課題	課題		時期	課題に係る経費
	① 床版剥離による床研磨が必要		短期	2,910千円
	② 老朽化による屋根修理が必要		中期	15,000千円
見直し方針	用途廃止・解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	廃止措置の周知(広報等)			
	他施設利用の案内(広報等)			
	団体利用の他施設利用の調整			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討			

施設の状況（泉河内体育館）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 正面入口軒天 ）



（ 体育館内天井 ）



（ 体育館内ステージ下 ）



（ 体育館内壁 ）



（ 体育館内 ）



（ 体育館内床 ）

個別施設見直し計画（No.8）

施設名	温水プール・スイミングプラザ なつき	所管課	スポーツ推進課
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。		
管理方法	指定管理	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	H28年度～H30年度
建築年	H17	築年数(H30.1.1現在)	13年
面積(うち構造物)	2,602.00 m <sup>2</sup> (2,602.00 m <sup>2</sup> )		構造 鉄筋コンクリート平屋建
耐震診断	—		耐震補強 —
利用状況	H26	H27	H28
	83,830人	86,328人	95,012人
	性別	男 69.8% 女 30.2%	
	市内外		市内 73.9% 市外 26.1%
	年代		60以上 54.3% 30～50代 22.2% ～20代 23.5%
防災拠点	—		選挙投票所 —
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】30,670千円 【歳入】11,987千円 ( 223円)		【歳出】31,131千円 【歳入】12,445千円 ( 217円)
	H28 (利用者1人当たりコスト)		【歳出】30,402千円 【歳入】12,445千円 ( 189円)
管理上の課題	課題		時期
見直し方針	維持		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)			

施設の状況（温水プールスイミングプラザなつき）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ ロビー ）



（ エアロビクスルーム ）



（ 通路 ）



（ ロビー ）



（ 通路 ）



（ 通路 ）

個別施設見直し計画（No 9）

施設名	旧稲築プール		所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	普通財産				
管理方法	用途廃止	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	S44	築年数(H30.1.1現在)		49年	
面積(うち構造物)	9,669.00 m <sup>2</sup> (8,436.40 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%
	—	—	—	市内外	市内—% 市外—%
	—	—	—	年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点		—		選挙投票所	—
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】	0千円	【歳出】	0千円	【歳出】 578千円
	【歳入】 (0円)	0千円	【歳入】 (0円)	0千円	【歳入】 (0円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 用途廃止後も定期的な草刈りが必要			—	476千円/年
	② 防犯上の問題			—	—
見直し方針		解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)		新庁舎駐車場としての整備等を検討			

施設の状況（旧稲築プール）



（ 外観 ）



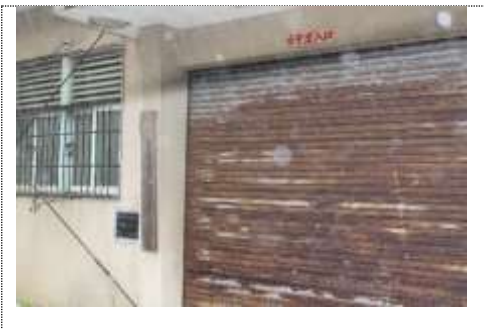
（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 男子更衣室 ）



（ 女子更衣室 ）



（ フェンス ）



（ 駐輪場 ）



（ フェンス ）



個別施設見直し計画（No10）

施設名	旧嘉穂プール		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	普通財産					
管理方法	用途廃止	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S56	築年数(H30.1.1現在)		37年		
面積(うち構造物)	5,750.00 m <sup>2</sup> (5,750.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	—	—	—	市内外	市内—% 市外—%	
	—	—	—	年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点		—		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	500千円	【歳出】	874千円	【歳出】	555千円
	【歳入】	0千円 (0円)	【歳入】	0千円 (0円)	【歳入】	0千円 (0円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 用途廃止後も定期的な草刈りが必要			—	476千円/年	
	② 防犯上の問題			—	—	
見直し方針		解体				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)		公園としての整備等を検討				

施設の状況（旧嘉穂プール）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 正面入口 ）



（ 外観 ）



（ 更衣室 ）



（ ロッカールーム ）



（ 出入口 ）



（ 事務所 ）

個別施設見直し計画（No11）

施設名	旧嘉穂テニスコート	所管課	スポーツ推進課
施設の設置目的	普通財産		
管理方法	用途廃止	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—
建築年	S59	築年数(H30.1.1現在)	34年
面積(うち構造物)	1,900.00 m <sup>2</sup> (1,900.00 m <sup>2</sup> )		構造
耐震診断	—	耐震補強	—
利用状況	H26	H27	H28
	—	—	—
	性別	男 —% 女 —%	市内外
			市内—% 市外—%
			年代
			60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点	—		選挙投票所
	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 519千円		【歳出】 17千円
	【歳入】 0千円 ( 0円)		【歳入】 0千円 ( 0円)
			H28 (利用者1人当たりコスト)
			【歳出】 154千円
			【歳入】 0千円 ( 0円)
管理上の課題	課題		時期
	① 防犯上の問題		—
			—
見直し方針	解体		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	公園としての整備等を検討		

施設の状況（旧嘉穂テニスコート）



（ 外観 ）



（ コート ）



（ コート内ベンチ ）



（ 外観 ）



（ コート横法面 ）



（ 管理棟 ）



（ 管理棟 ）



（ 管理棟 ）

個別施設見直し計画（No12）

施設名	旧碓井青少年センター	所管課	スポーツ推進課			
施設の設置目的	普通財産					
管理方法	用途廃止	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—			
建築年	S54	築年数(H30.1.1現在)	39年			
面積(うち構造物)	164.00 m <sup>2</sup> (164.00 m <sup>2</sup> )		構造 鉄筋コンクリート平屋建・木造瓦葺平屋建			
耐震診断	—		耐震補強 —			
利用状況	H26	H27	H28			
	—	—	—			
	性別	男 —% 女 —%	市内外	市内—% 市外—%		
			年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%		
防災拠点	—		選挙投票所 —			
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	H28 (利用者1人当たりコスト)		
	【歳出】	0千円	【歳出】	0千円	【歳出】	0千円
	【歳入】	0千円 (0円)	【歳入】	0千円 (0千円)	【歳入】	0千円 (0円)
管理上の課題	課題		時期	課題に係る経費		
	① 防犯上の問題		—	—		
見直し方針	解体					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	宅地等としての売却を検討					

施設の状況（旧碓井青少年センター）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 館内 ）



（ 館内 ）



（ 館内 ）



（ 館内倉庫 ）



（ 館内壁 ）



（ トイレ ）

個別施設見直し計画（No13）

施設名	稲築武道館	所管課	スポーツ推進課			
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—			
建築年	S60	築年数(H30.1.1現在)	33年			
面積(うち構造物)	903.00 m <sup>2</sup> (903.00 m <sup>2</sup> )		構造 鉄筋コンクリート2階建			
耐震診断	—	耐震補強	—			
利用状況	H26	H27	H28			
	10,804人	11,265人	10,885人			
	性別	男 71.2% 女 28.8%	市内外	市内 64.4% 市外 35.6%		
			年代	60以上 7.0% 30~50代 13.9% ~20代 79.1%		
防災拠点	緊急避難場所・避難所	選挙投票所	—			
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	H28 (利用者1人当たりコスト)		
	【歳出】	198千円	【歳出】	166千円	【歳出】	23千円
	【歳入】	203千円 (△1円)	【歳入】	131千円 (0円)	【歳入】	262千円 (△22円)
管理上の課題	課題		時期	課題に係る経費		
	① 老朽化による屋根改修が必要		中期	29,359千円		
	② 床版剥離による床張替が必要		中期	3,513千円		
見直し方針	維持・改修					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	改修期間の一時利用停止措置に伴う周知(広報等)					
	改修期間の一時利用停止措置に伴う団体利用の他施設利用の調整					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 改修期間中の代替場所の調整(具体的な工事内容及び工期等が決定次第調整)					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)						

施設の状況（稲築武道館）



（ 外観 ）



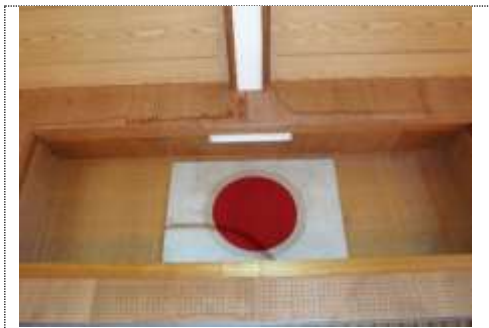
（ 1階屋根 ）



（ 給水タンク ）



（ 1階網戸 ）



（ 館内壁 ）



（ 館内壁 ）



（ 館内倉庫扉 ）



（ 1階網戸 ）



個別施設見直し計画（No14）

施設名	山田武道場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S60	築年数(H30.1.1現在)		33年		
面積(うち構造物)	682.00 m <sup>2</sup> (682.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート平屋建		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	2,397人	2,346人	2,131人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	7,422千円	【歳出】	1,054千円	【歳出】	1,109千円
	【歳入】	123千円 ( 3,045円)	【歳入】	93千円 ( 410円)	【歳入】	83千円 ( 482円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 床版剥離による床張替が必要			中期	1,947千円	
見直し方針	用途廃止・解体（一部機能移転）					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知（広報等）					
	他施設利用の案内（広報等）					
	団体利用の他施設利用の調整					
防災拠点等の代替措置（廃止・解体のみ）	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定					
見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討					

施設の状況（山田武道場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 剣道場 ）



（ 柔道場 ）



（ 入口床 ）



（ 天井 ）



（ 剣道場床 ）



（ 天井 ）

個別施設見直し計画（No15）

施設名	山田弓道場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S59	築年数(H30.1.1現在)		34年		
面積(うち構造物)	44.00 m <sup>2</sup> (44.00 m <sup>2</sup> )		構造	木造平屋建		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 63.6% 女 36.4%	
	256人	269人	135人	市内外	市内 77.3% 市外 22.7%	
				年代	60以上 31.8% 30~50代 59.1% ~20代 9.1%	
防災拠点	—		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	36千円	【歳出】	248千円	【歳出】	181千円
	【歳入】	10千円 (102円)	【歳入】	21千円 (844円)	【歳入】	0.1千円 (1,341円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 管理人等を常駐させておらず、事故等の発生に迅速に対応できない。			—	—	
	② 施設設置場所及び駐車場など利便性が悪い。			—	—	
見直し方針	移設					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	施設措置の周知(広報等)					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)						

施設の状況（山田弓道場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 的置き場 ）



（ 場内壁 ）



（ 場内天井 ）



（ 場内倉庫天井 ）

個別施設見直し計画（No16）

施設名	山野運動公園内野球場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S60	築年数(H30.1.1現在)		33年		
面積(うち構造物)	19,000.00 m <sup>2</sup> (19,000.00 m <sup>2</sup> )		構造	—		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 100.0% 女 0.0%	
	10,240人	7,466人	9,649人	市内外	市内 50.0% 市外 50.0%	
				年代	60以上 0.0% 30~50代 83.3% ~20代 16.7%	
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	413千円	【歳出】	577千円	【歳出】	426千円
	【歳入】	91千円 (32円)	【歳入】	70千円 (68円)	【歳入】	56千円 (38円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 硬式野球利用の制限を解除するため、フェンス等の改修が必要			短期	63,000千円	
見直し方針		用途廃止				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知(広報等)					
	他施設利用の案内(広報等)					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)		【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)		稲築山野運動公園として一体的に活用を検討				

施設の状況（山野運動公園内野球場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ フェンス壁 ）



（ バックボード ）



（ フェンス ）



（ バックボード ）



（ フェンス壁 ）



（ ベンチ内水道 ）

個別施設見直し計画（No17）

施設名	稲築野球場	所管課	スポーツ推進課
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。		
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—
建築年	S54	築年数(H30.1.1現在)	39年
面積(うち構造物)	15,205.00 m <sup>2</sup> (15,205.00 m <sup>2</sup> )		構造 —
耐震診断	—		耐震補強 —
利用状況	H26	H27	H28
	8,828人	8,577人	8,529人
	性別	男 100.0% 女 0.0%	
	市内外		市内 60.0% 市外 40.0%
	年代		60以上 0.0% 30~50代 0.0% ~20代 100.0%
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所 —
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 1,405千円		【歳出】 1,714千円
	【歳入】 178千円 ( 139円)		【歳入】 165千円 ( 181円)
管理上の課題	課題		時期
見直し方針	維持		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)			

施設の状況（稲築野球場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 照明 ）



（ ベンチ内 ）



（ バックボード ）



（ フェンス壁 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



個別施設見直し計画（No18）

施設名	碓井野球場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S62	築年数(H30.1.1現在)		31年		
面積(うち構造物)	11,977.00 m <sup>2</sup> (11,977.00 m <sup>2</sup> )		構造	—		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	10,936人	7,652人	7,435人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	1,169千円	【歳出】	1,513千円	【歳出】	889千円
	【歳入】	113千円 ( 97円)	【歳入】	76千円 ( 188円)	【歳入】	82千円 ( 109円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 大人の野球利用の制限を解除するため、また、老朽化のため、フェンス・バクネット等の改修が必要			短期	63,000千円	
見直し方針	用途廃止・解体					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知(広報等)					
	他施設利用の案内(広報等)					
	団体利用の他施設利用の調整					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討					

施設の状況（碓井野球場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 倉庫扉 ）



（ フェンス ）



（ フェンス ）



（ スコアボード ）



（ バックネット ）



（ フェンス ）

個別施設見直し計画（No19）

施設名	山田野球場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	H15	築年数(H30.1.1現在)		15年		
面積(うち構造物)	11,300.00 m <sup>2</sup> (11,300.00 m <sup>2</sup> )		構造	—		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 86.7% 女 13.3%	
	8,218人	9,570人	5,568人	市内外	市内 50.0% 市外 50.0%	
				年代	60以上 3.3% 30~50代 66.7% ~20代 30.0%	
防災拠点	—		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	2,533千円	【歳出】	2,414千円	【歳出】	3,797千円
	【歳入】	266千円 (276円)	【歳入】	186千円 (233円)	【歳入】	176千円 (651円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
見直し方針	維持					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)						

施設の状況（山田野球場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 第2駐車場 ）



（ トイレ便槽蓋 ）



（ トイレ ）



（ 入口扉フェンス ）

個別施設見直し計画（No 20）

施設名	嘉穂野球場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S60	築年数(H30.1.1現在)		33年		
面積(うち構造物)	12,630.00 m <sup>2</sup> (12,630.00 m <sup>2</sup> )		構造	—		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 100.0% 女 0.0%	
	13,355人	5,816人	7,901人	市内外	市内 100.0% 市外 0.0%	
				年代	60以上 0.0% 30~50代 0.0% ~20代 100.0%	
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	266千円	【歳出】	1,415千円	【歳出】	570千円
	【歳入】	57千円 (16円)	【歳入】	44千円 (236円)	【歳入】	47千円 (66円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 老朽化のため、フェンス・バックネット等の改修が必要			中期	6,189千円	
見直し方針	用途廃止・解体					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知(広報等)					
	他施設利用の案内(広報等)					
	団体利用の他施設利用の調整					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討					

施設の状況（嘉穂野球場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 入口扉 ）



（ 外観 ）



（ フェンス ）



（ フェンス ）



（ フェンス ）



（ ベンチ物置 ）

個別施設見直し計画（No 21）

施設名	嘉穂陸上競技場		所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	H9	築年数(H30.1.1現在)		21年	
面積(うち構造物)	17,261.00 m <sup>2</sup> (17,261.00 m <sup>2</sup> )		構造	—	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%
	17,138人	22,586人	18,923人	市内外	市内—% 市外—%
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 15,242千円		【歳出】 17,242千円		【歳出】 13,988千円
	【歳入】 815千円 ( 842円)		【歳入】 1,065千円 ( 716円)		【歳入】 1,129千円 ( 680円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 公認認定に伴う費用			次回更新 (H32)	20,000千円
	② 公認認定に伴う費用			毎年	2,635千円
	③ トラック改修費用			必要時	100,000千円
見直し方針	維持				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)					

施設の状況（嘉穂陸上競技場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 競技場倉庫 ）



（ グラウンド ）



（ 投てき場 ）



（ 投てき場ネット ）



（ トラック ）



（ 競技場倉庫窓 ）



個別施設見直し計画（No22）

施設名	稲築町制 40 周年記念運動広場	所管課	スポーツ推進課
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。		
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—
建築年	S59	築年数(H30.1.1 現在)	34 年
面積(うち建築物)	13,702.00 m <sup>2</sup> (13,702.00 m <sup>2</sup> )		構造
耐震診断	—		耐震補強
利用状況	H26	H27	H28
	2,186 人	1,034 人	1,055 人
	性別		男 100.0% 女 0.0%
市内外		市内 100.0% 市外 0.0%	
年代		60 以上 50.0% 30~50 代 50.0% ~20 代 0.0%	
防災拠点	—		選挙投票所
維持管理経費	H26 (利用者 1 人当たりコスト)		H27 (利用者 1 人当たりコスト)
	【歳出】 586 千円		【歳出】 679 千円
	【歳入】 8 千円 ( 264 千円)		【歳入】 7 千円 ( 650 円)
管理上の課題	課題		時期
見直し方針	維持		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)			

施設の状況（稲築町制 40 周年記念運動広場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ スタンド ）



（ スタンド ）



（ バックネット ）



（ バックネット ）



（ バックネット ）

個別施設見直し計画（No23）

施設名	稲築運動場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S54	築年数(H30.1.1現在)		39年		
面積(うち構造物)	4,000.00 m <sup>2</sup> (4,000.00 m <sup>2</sup> )		構造	—		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	3,512人	3,898人	5,996人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点	—		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	219千円	【歳出】	509千円	【歳出】	149千円
	【歳入】	28千円 (54円)	【歳入】	0.6千円 (131円)	【歳入】	0千円 (25円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
見直し方針	維持					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)						

施設の状況（稲築運動場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ ベンチ ）



（ バックネット ）



（ フェンス ）



（ フェンス ）



（ フェンス ）

個別施設見直し計画（No 24）

施設名	鴨生公園内運動場		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S59	築年数(H30.1.1現在)		34年		
面積(うち構造物)	4,556.00 m <sup>2</sup> (4,556.00 m <sup>2</sup> )		構造	—		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 48.0% 女 52.0%	
	5,940人	6,585人	5,762人	市内外	市内 100.0% 市外 0.0%	
				年代	60以上 100.0% 30~50代 0.0% ~20代 0.0%	
防災拠点	—		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	18千円	【歳出】	51千円	【歳出】	270千円
	【歳入】 ( 3円)	0千円	【歳入】 ( 8円)	0千円	【歳入】 ( 47円)	0千円
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 老朽化のため、バックネット等の改修が必要			中期	2,000千円	
見直し方針	維持					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)						

施設の状況（鴨生公園内運動場）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ バックネット ）



（ スコアボード ）



（ 照明 ）



（ ベンチ ）



（ ベンチ ）

個別施設見直し計画（No25）

施設名	碓井グラウンド	所管課	スポーツ推進課
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。		
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—
建築年	S55	築年数(H30.1.1現在)	38年
面積(うち構造物)	16,193.00 m <sup>2</sup> (16,193.00 m <sup>2</sup> )		構造
耐震診断	—	耐震補強	—
利用状況	H26	H27	H28
	3,849人	4,164人	5,158人
	性別	男 90.0% 女 10.0%	
		市内外	市内 80.0% 市外 20.0%
		年代	60以上 33.0% 30~50代 37.0% ~20代 30.0%
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 591千円	【歳出】 4,785千円	【歳出】 3,945千円
	【歳入】 9千円 (151円)	【歳入】 8千円 (1,147円)	【歳入】 7千円 (764円)
管理上の課題	課題		時期
	① フェンス・バックネット等の老朽化による改修が必要		中期
見直し方針	用途廃止・解体		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
	廃止措置の周知(広報等)		
	他施設利用の案内(広報等)		
	団体利用の他施設利用の調整		
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討		
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討		

施設の状況（碓井グラウンド）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ スコアボード ）



（ バックネット ）



（ あかつき側ベンチ内 ）



（ フェンス ）



（ バックネット ）



（ 保育園側ベンチ内 ）



個別施設見直し計画（No26）

施設名	山田友愛グラウンド	所管課	スポーツ推進課
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。		
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—
建築年	不明	築年数(H30.1.1現在)	一年
面積(うち構造物)	4,972.00 m <sup>2</sup> (4,972.00 m <sup>2</sup> )		構造
耐震診断	—	耐震補強	—
利用状況	H26	H27	H28
	9,043人	9,993人	10,356人
	性別	男 82.7% 女 17.3%	市内外
		年代	60以上 63.8% 30~50代 6.4% ~20代 29.8%
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 266千円	【歳入】 0千円	【歳出】 454千円
	【歳入】 0.150千円 (29円)	(45円)	【歳入】 0千円 (126円)
管理上の課題	課題		時期
見直し方針	維持		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)			

施設の状況（山田友愛グラウンド）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ フェンス ）



（ スコアボード ）



（ グラウンド入口 ）



（ フェンス ）



（ ベンチ ）



（ フェンスネット ）

個別施設見直し計画（No 27）

施設名	大隈グラウンド		所管課	スポーツ推進課		
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S39	築年数(H30.1.1現在)		54年		
面積(うち構造物)	5,723.00 m <sup>2</sup> (5,723.00 m <sup>2</sup> )		構造	—		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	1,779人	4,795人	2,832人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	486千円	【歳出】	213千円	【歳出】	0千円
	【歳入】	0千円 (273円)	【歳入】	0千円 (44円)	【歳入】	0千円 (0円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
見直し方針	用途廃止					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知(広報等)					
	他施設利用の案内(広報等)					
	団体利用の他施設利用の調整					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域整備事業で活用を検討					

施設の状況（大隈グラウンド）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 遊具 ）



（ 遊具 ）



（ サッカーゴール ）



（ 藤棚 ）



（ 遊具 ）

個別施設見直し計画（No28）

施設名	宮野グラウンド	所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。			
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—	
建築年	S58	築年数(H30.1.1現在)	35年	
面積(うち構造物)	8,990.00 m <sup>2</sup> (8,990.00 m <sup>2</sup> )		構造	
耐震診断	—	耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	
	1,635人	3,666人	3,170人	
	性別	男 —% 女 —%	市内外	市内—% 市外—%
			年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	0千円	【歳出】	520千円
	【歳入】	0千円 (0円)	【歳入】	0千円 (142円)
管理上の課題	課題		時期	課題に係る経費
見直し方針	用途廃止			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	廃止措置の周知(広報等)			
	他施設利用の案内(広報等)			
	団体利用の他施設利用の調整			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討			

施設の状況（宮野グラウンド）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 休憩所 ）



（ 藤棚 ）



（ 物置倉庫 ）



（ 物置倉庫 ）



（ 遊具 ）



（ 遊具 ）

個別施設見直し計画（No.29）

施設名	千手グラウンド	所管課	スポーツ推進課			
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—			
建築年	S42	築年数（H30.1.1 現在）	51 年			
面積（うち構造物）	4,114.00 m <sup>2</sup> （4,114.00 m <sup>2</sup> ）		構造 —			
耐震診断	—	耐震補強	—			
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	1,984 人	3,092 人	2,522 人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60 以上 —% 30~50 代 —% ~20 代 —%	
防災拠点	緊急避難場所	選挙投票所	—			
維持管理経費	H26（利用者1人当たりコスト）		H27（利用者1人当たりコスト）		H28（利用者1人当たりコスト）	
	【歳出】 0 千円		【歳出】 677 千円		【歳出】 0 千円	
	【歳入】 0 千円 ( 0 円)		【歳入】 0 千円 ( 219 円)		【歳入】 0 千円 ( 0 円)	
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
見直し方針	用途廃止					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知（広報等）					
	他施設利用の案内（広報等）					
	団体利用の他施設利用の調整					
防災拠点等の代替措置（廃止・解体のみ）	【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討					
見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討					

施設の状況（千手グラウンド）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 遊具 ）



（ 遊具 ）



（ 遊具 ）



（ 防災無線 ）



個別施設見直し計画（No 30）

施設名	泉河内グラウンド	所管課	スポーツ推進課	
施設の設置目的	市民の健康増進及び体育、レクリエーション等の普及振興を図るため。			
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—	
建築年	S40	築年数(H30.1.1現在)	53年	
面積(うち構造物)	1,822.00 m <sup>2</sup> (1,822.00 m <sup>2</sup> )		構造	
耐震診断	—	耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	
	30人	0人	0人	
	性別	男 —% 女 —%	市内外	市内—% 市外—%
			年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点	緊急避難場所		選挙投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	71千円	【歳出】	0千円
	【歳入】	0千円 ( 2,367円)	【歳入】	0千円 ( 0円)
管理上の課題	課題		時期	課題に係る経費
見直し方針	用途廃止			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	廃止措置の周知(広報等)			
	他施設利用の案内(広報等)			
	団体利用の他施設利用の調整			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所】 見直し後の具体的な利活用の内容により必要な代替措置を検討			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討			

施設の状況（泉河内グラウンド）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 遊具 ）



（ 遊具 ）



（ 木材テーブル・椅子 ）



（ 遊具 ）



（ ベンチ ）



（ バリカー ）

個別施設見直し計画（No 31）

施設名	なつき文化ホール		所管課	生涯学習課	
施設の設置目的	市民の福祉増進及び文化の向上を図るため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	H7	築年数(H30.1.1現在)		23年	
面積(うち構造物)	1,089.00 m <sup>2</sup> (1,089.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 75.3% 女 24.7%
	17,949人	17,383人	17,350人	市内外	市内 49.4% 市外 50.6%
				年代	60以上 43.5% 30~50代 43.6% ~20代 12.9%
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 12,183千円		【歳出】 13,341千円		【歳出】 13,324千円
	【歳入】 802千円 ( 634円)		【歳入】 850千円 ( 719円)		【歳入】 996千円 ( 711円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 吊り天井改修による耐震化が必要			短期	34,128千円
	② 老朽化による電動式移動観覧席の改修が必要			長期	10,171千円
	③ 老朽化による冷却塔の改修が必要			中期	3,960千円
見直し方針	維持・改修				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
	改修期間の一時利用停止措置に伴う周知(広報等)				
	改修期間の一時利用停止措置に伴う団体利用の他施設利用の調整				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 改修期間中の代替場所の調整(具体的な工事内容及び工期等が決定次第調整)				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)					

施設の状況（なつき文化ホール）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 天井 ）



（ 天井 ）



（ ホール（座席） ）



（ 舞台 ）



（ 冷却塔 ）



（ 冷却塔 ）

個別施設見直し計画（No.32）

施設名	下山田小学校白馬ホール		所管課	生涯学習課	
施設の設置目的	下山田小学校の教育の振興及び市民の文化の向上並びに福祉の増進を図るため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	H10	築年数(H30.1.1現在)		20年	
面積(うち構造物)	1,321.00 m <sup>2</sup> (1,321.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 13.5% 女 86.5%
	7,822人	7,648人	8,789人	市内外	市内 95.5% 市外 4.5%
				年代	60以上 47.7% 30~50代 15.8% ~20代 36.5%
防災拠点	避難所		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 5,115千円		【歳出】 4,796千円		【歳出】 5,379千円
	【歳入】 407千円 ( 602円)		【歳入】 380千円 ( 577円)		【歳入】 481千円 ( 557円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
見直し方針	維持				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)					

施設の状況（下山田小学校白馬ホール）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 駐車場 ）



（ 駐車場横 ）



（ 白馬ホール ）



（ 会議室 ）



（ 調理室 ）



（ 事務室横 ）

個別施設見直し計画（No 33）

施設名	山田市民センター		所管課	生涯学習課	
施設の設置目的	市民の教育及び生活文化の向上並びに社会福祉の増進を図るため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	S57	築年数(H30.1.1現在)		36年	
面積(うち構造物)	1,807.00 m <sup>2</sup> (1,807.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 0.0% 女 100.0%
	8,381人	7,927人	7,572人	市内外	市内 96.8% 市外 3.2%
				年代	60以上 89.2% 30~50代 10.8% ~20代 0.0%
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	第3投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 12,999千円		【歳出】 11,560千円		【歳出】 10,163千円
	【歳入】 328千円 ( 1,512円)		【歳入】 366千円 ( 1,412円)		【歳入】 342千円 ( 1,297円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	④ 吊り天井改修による耐震化が必要			短期	31,710千円
	⑤ 雨漏り防止のため屋上防止が必要			中期	4,482千円
見直し方針	用途廃止・解体				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
	廃止措置の周知(広報等)				
	他施設利用の案内(広報等)				
	団体利用の他施設利用の調整				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	大橋分館機能移転先の検討、地元説明				
	【緊急避難場所・避難所・投票所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討				

施設の状況（山田市民センター）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 講堂 ）



（ 講堂 ）



（ 舞台 ）



（ 教育センター ）



（ 適応指導教室 ）



（ 視聴覚室 ）



個別施設見直し計画（No 34）

施設名	上山田住民ホール		所管課	生涯学習課	
施設の設置目的	市民の教育及び生活文化の向上並びに社会福祉の増進を図るため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	S61	築年数(H30.1.1現在)		32年	
面積(うち構造物)	892.00 m <sup>2</sup> (892.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 1.6% 女 98.4%
	4,526人	4,315人	3,567人	市内外	市内 98.9% 市外 1.1%
				年代	60以上 100.0% 30~50代 0.0% ~20代 0.0%
防災拠点		緊急避難場所・避難所	選挙投票所	第2投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 7,128千円		【歳出】 6,310千円		【歳出】 6,635千円
	【歳入】 147千円 ( 1,542円)		【歳入】 60千円 ( 1,448円)		【歳入】 81千円 ( 1,837円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	⑥ 老朽化による大規模改修が必要			中期	223,000千円
見直し方針		用途廃止・解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
	廃止措置の周知(広報等)				
	他施設利用の案内(広報等)				
	団体利用の他施設利用の調整				
上山田分館機能移転先の検討、地元説明					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所・投票所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討				

施設の状況（上山田住民ホール）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 講堂 ）



（ 舞台 ）



（ 旧労働会館 ）



（ 会議室 ）



（ 和室 ）



（ 会議室（2階） ）

個別施設見直し計画（No35）

施設名	嘉穂ふるさと交流館	所管課	生涯学習課
施設の設置目的	嘉麻市の文化財を保存し、その活用を図り、もって文化財に関する市民の知識及び文化的教養の向上に資するため。		
管理方法	直営	指定管理の期間	—
建築年	S26	築年数（R 2.1.1 現在）	69 年
面積（うち構造物）	2,298 m <sup>2</sup> （498 m <sup>2</sup> ）		構造 木造二階
耐震診断	—		耐震補強 —
利用状況	H28	H29	H30
	1,359 人	1,411 人	2,417 人
	性別		男 % 女 %
市内外		市内 90% 市外 10%	
年代		60 以上 85% 30～50 代 5% ～20 代 10%（小学校）	
防災拠点		—	選挙投票所 —
維持管理経費	H28（利用者1人当たりコスト）		H30（利用者1人当たりコスト）
	【歳出】 2,063 千円		【歳出】 1,660 千円
	【歳入】 7 千円 （ 1,513 円）		【歳入】 20 千円 （ 1,156 円）
管理上の課題	課題（※代替施設への移転に伴う課題）		時期 課題に係る経費
	① 収蔵資料及び事務備品等の移管		R 4 2,000 千円
	② 倉庫兼事務所（書庫・写場合む）の設置		R 4 13,000 千円
	③ 電話・インターネット等通信環境の整備		R 4 30 千円
見直し方針		解体（用途廃止）	
利用者周知・利用団体調整等の方法及びスケジュール	方法		期間
	嘉穂地区公民館大隈分館移転準備・調整		R 3.4 月～R 3.12 月
	嘉穂地区公民館大隈分館移転		R 4.1 月～R 4.3 月
	代替施設的环境整備工事（倉庫整備等）		R 4.4 月～R 4.12 月
条例改正、収蔵資料移管・事務所移転		R 5.1 月～R 5.3 月	
防災拠点等の代替措置（廃止・解体のみ）			
見直しに係る利活用の方向性（廃止・解体のみ）	施設廃止後、民間等への譲渡・売却を令和 5 年度以降に検討するが、難しいと判断される場合は除却とする。 代替施設として、碓井地区公民館への移転と一部の収蔵資料移管先については、碓井平和祈念館等を検討する。		

施設の状況（嘉穂ふるさと交流館）



（ 本体外観 ）



（ 事務室 ）



（ 整理作業室 ）



（ 書庫 ）



（ 1F展示室 ）



（ 屋外倉庫1 ）



個別施設見直し計画（No 36）

施設名	稲築母子健康センター 稲築住民センター		所管課	稲築総合窓口課		
施設の設置目的	【母子健康センター】母性及び乳幼児の保健指導を行うため。【住民センター】社会教育活動の推進と住民の連帯感の高揚に寄与するため。文化財及び郷土資料を展示するため。					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S52	築年数(H30.1.1現在)		41年		
面積(うち構造物)	1,134.60 m <sup>2</sup> (1,134.60 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート3階建		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	5,069人	6,129人	4,618人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点	—		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	4,568千円	【歳出】	7,527千円	【歳出】	4,915千円
	【歳入】	2千円 ( 901円)	【歳入】	2千円 ( 1,228円)	【歳入】	2千円 ( 1,064円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 新耐震基準以前の建築のため耐震診断が必要			短期	14,296千円	
見直し方針	用途廃止・解体					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	廃止措置の周知(広報等)					
	他施設利用の案内(広報等)					
	団体利用の他施設利用の調整					
社会福祉協議会の移転について協議						
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域整備事業で活用を検討					

施設の状況（稲築母子健康センター・稲築住民センター）



（ 外観 ）



（施設名表示）



（1階・社協事務室）



（1階・指導講習室）



（2階・生活実習室）



（3階：稲築ふるさと資料室）



（3階・電算室）



（3階・タイムカプセル）

個別施設見直し計画（No 37）

施設名	稲築庁舎別館		所管課	稲築総合窓口課
施設の設置目的	稲築庁舎別館			
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—	
建築年	S53	築年数(H30.1.1現在)	40年	
面積(うち構造物)	349.50 m <sup>2</sup> (349.50 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建
耐震診断	—		耐震補強	—
利用状況	H26	H27	H28	性別 男 —% 女 —%
	— 人	— 人	— 人	市内外 市内—% 市外—%
				年代 60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点		—	選挙投票所	—
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】 101千円	【歳出】 134千円	【歳出】 89千円	
	【歳入】 0千円 ( 0円)	【歳入】 0千円 ( 0円)	【歳入】 0千円 ( 0円)	
管理上の課題	課題		時期	課題に係る経費
	② 新耐震基準以前の建築のため耐震診断が必要		短期	4,404千円
見直し方針		用途廃止・解体		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	社会福祉協議会等の利用団体の移転について協議			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域整備事業で活用を検討			

施設の状況（稲築庁舎別館）



（ 外観 ）



（1階・小会議室（社協倉庫））



（1階・中会議室（組合事務所））



（1階・応接室）



（1階・湯沸室）



（2階・大会議室）



（2階・小会議室（生涯学習課倉庫））



（2階・和室（社協倉庫））



個別施設見直し計画（No.38）

施設名	嘉穂林業振興センター		所管課	管財課		
施設の設置目的	普通財産					
管理方法	用途廃止	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S54	築年数(H30.1.1現在)		39年		
面積(うち構造物)	347.00 m <sup>2</sup> (347.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート平屋建		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	6,264人	—人	—人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点	—		選挙投票所	—		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	0千円	【歳出】	0千円	【歳出】	0千円
	【歳入】	0千円 ( 0円 )	【歳入】	0千円 ( 0円 )	【歳入】	0千円 ( 0円 )
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 新耐震基準以前の建築のため耐震診断が必要			短期	4,373千円	
見直し方針	売却					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)						

施設の状況（嘉穂林業振興センター）



(正面)



(附属屋)



(玄関)



(裏面)

個別施設見直し計画（No.39）

施設名	旧千手小学校校舎		所管課	管財課		
施設の設置目的	普通財産					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—			
建築年	S42	築年数(H30.1.1現在)	51年			
面積(うち構造物)	1,479.00 m <sup>2</sup> (1,479.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建		
耐震診断	—		耐震補強	実施済み(H22)		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 33.3% 女 66.7%	
	15人	15人	15人	市内外	市内 66.7% 市外 33.3%	
				年代	60以上 46.7% 30~50代 53.3% ~20代 0.0%	
防災拠点	—		選挙投票所	第16投票所		
維持管理経費	H26(利用者1人当たりコスト)		H27(利用者1人当たりコスト)		H28(利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	1,652千円	【歳出】	732千円	【歳出】	605千円
	【歳入】	0千円 (110,133円)	【歳入】	0千円 (48,800円)	【歳入】	0千円 (40,333円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 雨漏り防止のため防水工事が必要			短期	1,166千円	
見直し方針	解体					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	地元調整					
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【投票所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討					

施設の状況（旧千手小学校校舎）



（裏面）



（2階外階段）



（廊下）



（正面）

個別施設見直し計画（No 40）

施設名	旧泉河内小学校校舎		所管課	管財課		
施設の設置目的	普通財産					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S40	築年数(H30.1.1現在)		53年		
面積(うち構造物)	811.00 m <sup>2</sup> (811.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建		
耐震診断	—		耐震補強	実施済み(H21)		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	0人	0人	0人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点	—		選挙投票所	第17投票所		
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	658千円	【歳出】	439千円	【歳出】	433千円
	【歳入】	0千円 (0円)	【歳入】	0千円 (0円)	【歳入】	0千円 (0円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 雨漏り防止のため防水工事が必要			短期	6,394千円	
見直し方針	解体					
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
	地元調整					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)	【投票所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討					

施設の状況（旧泉河内小学校校舎）



(正面)



(2階内階段)



(中通路)



(廊下)

個別施設見直し計画（No 41）

施設名	旧宮野小学校校舎		所管課	管財課	
施設の設置目的	普通財産				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	S58	築年数(H30.1.1現在)		35年	
面積(うち構造物)	2,376.00 m <sup>2</sup> (2,376.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 73.3% 女 26.7%
	65人	65人	65人	市内外	市内 100.0% 市外 0.0%
				年代	60以上 86.7% 30~50代 13.3% ~20代 0.0%
防災拠点	—		選挙投票所	第19投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 641千円		【歳出】 1,323千円		【歳出】 3,003千円
	【歳入】 0千円 ( 9,862円)		【歳入】 0千円 ( 20,354円)		【歳入】 0千円 ( 46,200円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 雨漏り防止のため防水工事が必要			短期	18,733千円
見直し方針	解体 売却を検討(桑野分校)				
利用者周知・ 利用団体調整等	必要な措置				
	地元調整				
	地域資源活用プロジェクト協議会へ周知、以後の同協議会の活動内容等について協議				
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)	【投票所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討				

施設の状況（旧宮野小学校校舎）



(正面①)



(正面②)



(裏面①)



(裏面②)



(桑野分校①)



(桑野分校②)



個別施設見直し計画（No 42）

施設名	稲築保健センター		所管課	健康課	
施設の設置目的	市民の健康づくりを推進し、地域住民に密着した健康相談、健康教育、健康診査等の対人保健サービスを総合的に行うため。				
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—	
建築年	H7	築年数(H30.1.1現在)		23年	
面積(うち構造物)	1,377.79 m <sup>2</sup> (1,377.79 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート3階建	
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 27.3% 女 72.7%
	8,698人	8,818人	10,253人	市内外	市内 92.7% 市外 7.3%
				年代	60以上 99.2% 30~50代 0.8% ~20代 0.0%
防災拠点	避難所		選挙投票所	第5投票所	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 10,366千円		【歳出】 8,968千円		【歳出】 8,980千円
	【歳入】 576千円 ( 1,126円)		【歳入】 603千円 ( 949円)		【歳入】 725千円 ( 805円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
見直し方針	維持・改修(療育事業実施に伴うもの)				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)					
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)					

施設の状況（稲築保健センター）



（ 正面玄関 ）



（ 正門 ）



（ 右側面 ）



（ 左側面 ）



（ 裏 ）



（ ）



（ 入口駐車場 ）



（ 入口駐車場 ）

個別施設見直し計画（No43）

施設名	碓井母子健康センター	所管課	健康課
施設の設置目的	母性及び乳幼児の保健指導を行い、もって住民保健の向上に寄与するため。		
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	—
建築年	S58	築年数(H30.1.1現在)	35年
面積(うち構造物)	344.30 m <sup>2</sup> (344.30 m <sup>2</sup> )		構造 鉄筋コンクリート平屋建
耐震診断	—		耐震補強 —
利用状況	H26	H27	H28
	1,242人	1,340人	1,131人
	性別		
市内外			市内—% 市外—%
年代			60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%
防災拠点	—		選挙投票所 —
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 1,635千円		【歳出】 1,617千円
	【歳入】 0千円 ( 1,316円)		【歳入】 0千円 ( 1,207円)
管理上の課題	課題		時期
見直し方針	用途廃止		
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置		
	利用者に直接周知		
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域整備事業で活用を検討		

施設の状況（碓井母子健康センター）



（ 外観・看板 ）



（ 外観・入口 ）



（ 外観・裏口 ）



（ 入口 ）



（ 通路 ）



（ 多目的室 ）

個別施設見直し計画（No 44）

施設名	嘉穂老人福祉センター		所管課	高齢者介護課	
施設の設置目的	高齢者の各種相談、健康増進、教養の向上、レクリエーション等の便宜を図るため。				
管理方法	指定管理	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		H29年度～H31年度	
建築年	H1	築年数(H30.1.1現在)		29年	
面積(うち構造物)	1,707 m <sup>2</sup> (1,239 m <sup>2</sup> )			構造	鉄筋コンクリート2階建
耐震診断	—		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 39.2% 女 60.8%
	26,520人	24,841人	24,601人	市内外	市内 92.3% 市外 7.7%
				年代	60以上 88.6% 30～50代 11.3% ～20代 0.1%
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 15,781千円		【歳出】 15,644千円		【歳出】 15,324千円
	【歳入】 12千円 ( 595円)		【歳入】 12千円 ( 629円)		【歳入】 12千円 ( 622円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 老朽化に伴い大規模改修が必要			中期	182,300千円
見直し方針	維持・改修				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
	改修期間の一時利用停止措置に伴う周知(広報等)				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 改修期間中の代替場所の調整(具体的な工事内容及び工期等が決定次第調整)				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)					

施設の状況（嘉穂老人福祉センター）



(外観)



(外観)



(玄関屋根)



(ロビー)



(別館入口)



(機能回復訓練室)



(大集会室 窓サッシ)



( 浴槽 (女湯) )

個別施設見直し計画（No 45）

施設名	稲築老人憩の家		所管課	高齢者介護課	
施設の設置目的	社会福祉の増進を図るため。				
管理方法	指定管理	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	H29年度～H31年度		
建築年	S55	築年数(H30.1.1現在)	38年		
面積(うち構造物)	4,078 m <sup>2</sup> (369.85 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート平屋建	
耐震診断	緊急避難場所・避難所		耐震補強	—	
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 22.1% 女 77.9%
	9,224人	8,609人	8,771人	市内外	市内 100.0% 市外 0.0%
				年代	60以上 100.0% 30～50代 0.0% ～20代 0.0%
防災拠点	緊急避難場所・避難所		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)
	【歳出】 4,640千円		【歳出】 5,899千円		【歳出】 4,802千円
	【歳入】 12千円 ( 502円)		【歳入】 12千円 ( 684円)		【歳入】 12千円 ( 546円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費
	① 新耐震基準以前の建築のため耐震診断が必要			短期	5,396千円
	② 老朽化による大規模改修が必要			短期	48,000千円
見直し方針		用途廃止・解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置				
	廃止措置の周知(広報等)				
	他施設利用の案内(広報等)				
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討(国有地部分については返還)				

施設の状況（稲築老人憩の家）



(外観)



(大広間)



(大広間 入口(たわみ))



(大広間 壁面)



(事務室入口前天井(たわみ))



(娯楽室)



(娯楽室天井 (雨漏り))



(渡り廊下)



個別施設見直し計画（No 46）

施設名	山田いこいの家「白雲荘」	所管課	高齢者介護課	
施設の設置目的	福祉と教養の向上、レクリエーション等の場を与え、心身の健康増進を図るため。			
管理方法	指定管理	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	H29年度～H31年度	
建築年	S47	築年数(H30.1.1現在)	46年	
面積(うち構造物)	13,765.59 m <sup>2</sup> (932.9 m <sup>2</sup> )		構造 鉄筋コンクリート2階建	
耐震診断	緊急避難場所・避難所	耐震補強	実施済(H18)	
利用状況	H26	H27	H28	
	60,009人	63,256人	63,824人	
	性別	男 64.6% 女 35.4%	市内外	市内 84.7% 市外 15.3%
			年代	60以上 85.5% 30～50代 14.4% ～20代 0.1%
防災拠点	緊急避難場所・避難所	選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)	H27 (利用者1人当たりコスト)	H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】 16,968千円 【歳入】 48千円 ( 282円)	【歳出】 17,590千円 【歳入】 48千円 ( 277円)	【歳出】 17,570千円 【歳入】 48千円 ( 275円)	
管理上の課題	課題		時期	課題に係る経費
	① 老朽化による大規模改修が必要		短期	386,000千円
見直し方針	用途廃止・解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	廃止措置の周知(広報等)			
	他施設利用の案内(広報等)			
	熊ヶ畑分館機能移転先の検討、地元説明			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討			

施設の状況（山田いこいの家「白雲荘」）



（ 外観 ）



（ 外観 ）



（ 玄関 ）



（ 浴室① ）



（ 浴室② ）



（ 大広間 ）



（ 休憩室（個室） ）



（多目的室）

個別施設見直し計画（No 47）

施設名	山田いこいの家「白雲荘」プール		所管課	高齢者介護課		
施設の設置目的	普通財産					
管理方法	直営	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)		—		
建築年	S49	築年数(H30.1.1現在)		44年		
面積(うち構造物)	5,750.00 m <sup>2</sup> (5,750.00 m <sup>2</sup> )		構造	鉄筋コンクリート		
耐震診断	—		耐震補強	—		
利用状況	H26	H27	H28	性別	男 —% 女 —%	
	— 人	— 人	— 人	市内外	市内—% 市外—%	
				年代	60以上 —% 30~50代 —% ~20代 —%	
防災拠点		—		選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)		H28 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】	0千円	【歳出】	0千円	【歳出】	0千円
	【歳入】	0千円 ( 0円)	【歳入】	0千円 ( 0円)	【歳入】	0千円 ( 0円)
管理上の課題	課題			時期	課題に係る経費	
	① 防犯上の問題			—	—	
見直し方針		解体				
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置					
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)						
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)		地域住民の意見等を踏まえ、活用を検討				

施設の状況（山田いこいの家「白雲荘」プール）



（ 管理棟 外観 ）



（ 管理棟 外観 ）



（機械室・貯水タンク）



（シャワー室・更衣室）



（ トイレ ）



（幼児用プール・滑り台）



（ 25m プール ）



（ 物置 ）

個別施設見直し計画（No 48）

施設名	稲築社会福祉センター	所管課	社会福祉課	
施設の設置目的	嘉麻市民にくつろぎ、交流、レクリエーション等の場を与え、福祉の増進を図るため。			
管理方法	指定管理	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	H29年度～H31年度	
建築年	S50	築年数(H30.1.1現在)	43年	
面積(うち構造物)	4,303.00 m <sup>2</sup> (625.00 m <sup>2</sup> )		構造 軽量鉄骨ブロック造平屋建	
耐震診断	—		耐震補強 —	
利用状況	H26	H27	H28	
	18,997人	19,167人	18,206人	
	性別	男 25.2% 女 74.8%	市内外	市内 93.2% 市外 6.8%
			年代	60以上 91.9% 30～50代 8.1% ～20代 0.0%
防災拠点	緊急避難場所・避難所	選挙投票所	—	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】 13,066千円 【歳入】 12千円 ( 687円)		【歳出】 13,066千円 【歳入】 12千円 ( 681円)	
	H28 (利用者1人当たりコスト)		【歳出】 13,283千円 【歳入】 12千円 ( 729円)	
管理上の課題	課題		時期	
	① 新耐震基準以前の建築のため耐震診断が必要		短期	7,875千円
	② ボイラー老朽化のため交換が必要		短期	7,000千円
	③ 雨漏り防止のため屋根防水工事が必要		短期	10,000千円
見直し方針	用途廃止・解体			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
	廃止措置の周知(広報等)			
	他施設利用の案内(広報等)			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)	【緊急避難場所・避難所】 近隣公共施設等を調査、候補地を選定し、機能検証等を経て決定			
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)	定住促進用地又は民間活力導入用地等として活用を検討(国有地部分については返還)			

施設の状況（稲築社会福祉センター）



（ 左側 ）



（ 正面左から ）



（ 玄関 ）



（ 正面右から ）



（ 右側 ）



（ 裏1 ）



（ 裏2 ）



（ 福祉バス乗入れ ）

別施設見直し計画（No.49）

施設名	ふるさと交流館なつきの湯	所管課	社会福祉課	
施設の設置目的	地域間交流及び世代間交流を図るため。			
管理方法	指定管理	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	H29年度～H31年度	
建築年	H11	築年数(H30.1.1現在)	19年	
面積(うち構造物)	6,899.03 m <sup>2</sup> (781.66 m <sup>2</sup> )		構造 鉄骨平屋建	
耐震診断	—		耐震補強 —	
利用状況	H26	H27	H28	
	115,907人	124,025人	124,582人	
	性別	男 52.5% 女 47.5%	市内外	市内 66.5% 市外 33.5%
			年代	60以上 80.7% 30～50代 15.7% ～20代 3.6%
防災拠点	避難所		選挙投票所 —	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】 33,896千円		【歳出】 34,054千円	
	【歳入】 1,321千円		【歳入】 1,321千円	
	( 281円)		( 264円)	
管理上の課題	課題		時期 課題に係る経費	
	④ ボイラー老朽化のため交換が必要		短期 10,000千円	
	⑤ 雨漏り防止のため屋根防水工事が必要		長期 10,000千円	
見直し方針	維持			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
防災拠点等の代替措置(廃止・解体のみ)				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)				

施設の状況（ふるさと交流館なつきの湯）



（ 正面 ）



（ 左側 ）



（ 玄関 ）



（ 右側 ）



（ 裏1 ）



（ 裏2 ）



（プールからのアプローチ）



（駐車場からのアプローチと福祉バス乗り入れ）



個別施設見直し計画（No 50）

施設名	山田ふれあいハウス	所管課	社会福祉課	
施設の設置目的	社会福祉の増進を図るため。			
管理方法	指定管理	指定管理の期間 (指定管理の場合のみ)	H29年度～H31年度	
建築年	H4	築年数(H30.1.1現在)	26年	
面積(うち構造物)	2773.19 m <sup>2</sup> (777.62 m <sup>2</sup> )		構造 鉄骨2階建	
耐震診断	—		耐震補強 —	
利用状況	H26	H27	H28	
	11,529人	9,917人	10,597人	
	性別	男 78.6% 女 21.4%	市内外	市内 91.1% 市外 8.9%
			年代	60以上 90.3% 30～50代 6.6% ～20代 3.1%
防災拠点	避難所		選挙投票所 —	
維持管理経費	H26 (利用者1人当たりコスト)		H27 (利用者1人当たりコスト)	
	【歳出】 10,764千円 【歳入】 0千円 ( 934円)		【歳出】 5,404千円 【歳入】 0千円 ( 545円)	
	H28 (利用者1人当たりコスト)		【歳出】 6,725千円 【歳入】 0千円 ( 635円)	
管理上の課題	課題		時期 課題に係る経費	
	① 雨漏り防止のため屋根防水工事が必要		長期 10,000千円	
見直し方針	維持			
利用者周知・利用団体調整等	必要な措置			
防災拠点等の代替措置 (廃止・解体のみ)				
見直しに係る利活用の方向性(廃止・解体のみ)				

施設の状況（山田ふれあいハウス）



（ 正面 ）



（ 正面右から ）



（ 正面左から ）



（ 玄関 ）



（ 左側 ）



（ 裏1 ）



（ 裏・バス停 ）



（ 裏3 ）